

丸場標準衝作



始



11  
429

丸  
場  
標  
準  
働  
作

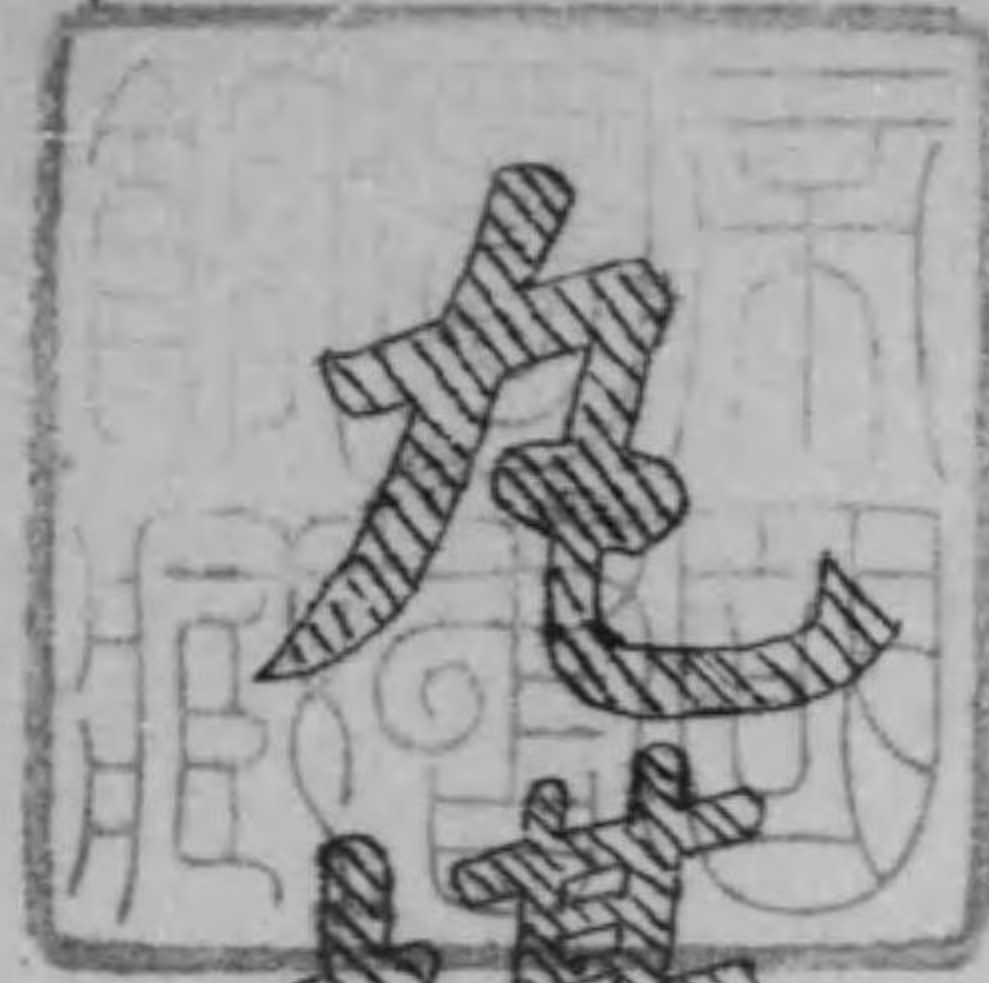
+

+

+

+

11-429



丸  
場  
標  
準  
働  
作

大正  
10 2.26  
内交

(目1)

丸場標準動作目次

第一章 總論	1
(1) 總捌キ	1
(2) 總捻リ	1
(3) 紙系、位置	1
(4) 頸部及天地、 <sup>笠</sup> 蓑	1
(5) 尻、部分	1
(6) 中括系	2
(7) 内票	2
(8) 包紙	2
(9) 商標	2
(10) 外括系	2
第二章 動作解説	3
(1) 總、用キ方	3
(2) 總、捌キ方	4

(目2)

(FIG 1) 太糸, 捻り方	5
(FIG 2) 細糸, 捻り方	6
(FIG 3) 総, 撚り方	7
(3) 純糸, 位置	8
(FIG 4) 丸場捻り方	9
(4) 捻り積り方	10
(5) 玉, 詰り方	10
第叁章 捻積方, 総配列	12
(1) 捻積方図	12
(2) 総配列図	12
(FIG 5) 10'S 積方及配列図	13
(FIG 6) 11'S " "	14
(FIG 7) 12'S " "	15
(FIG 8) 14'S " "	16
(FIG 9) 16'S " "	17

(目3)

(FIG 10) 18'S " "	18
(FIG 11) 20'S " "	19
(FIG 12) 22'S " "	20
(FIG 13) 30'S " "	21
(FIG 14) 32'S " "	22
(FIG 15) 40'S " "	23
(FIG 16) 42/2'S " "	24



## 丸場標準動作

### 第一章 総論

- (1) 総柄キハ丁寧ニ叩キ重ナラザル様柄キ系切レ染付等ハ注意ニテ取除クベシ
- (2) 総摺ノ際手元ノ部分ヨ右手ニスクヒ捲キ込ムベシ
- (3) 紙糸ノ位置ニ注意シ玉ノ外部ニ表ハ可ラス
- (4) 頭部及天地ノ簾並ニ両傾リ等ハ糸ノ縮マザル様引キ延ハスベシ
- (5) 尻ノ部分ニ限り順序ニ併列シタル終ニ自然ニ任スベシ

(2)

(6) 中括糸ハ堅ク結目ヲ鋏ニテ長短ナキ様切断スベシ

(7) 内票ハ2ト3トノ中括糸ニテ押入(但シ太短カキ内票ハ2ノ中括糸ノニテ押入ル)而シテ内票ノ頭ト玉ノ頭トハ同一方向ニスベシ

(8) 包紙ハ破レヌハ汚損シタルモノヲ用フベカラズ而シテ商標ノ頭ト玉ノ頭トヲ同一方向ニ包ムベシ

(9) 商標ノ位置ハ中心(玉ノ)ナル様具合付シ番手印ハ鮮明ニシテ且曲ラザル様ニ押印スベシ

(10) 外括糸ハ必ズ結目ヲ両口共引解キニスベシ

{3}

### 第貳章 動作解説

(1) 総ノ用キ方

(1) 20番手以下ノ太糸ノ総場ニ於テ FIG 1ノ如ク捻リアル故ニ嵩中 Aノ部分ヲ右手ニ Bノ部分ヲ左手ニ握リ恰モ物ヲ割クガ如ク両手ニテ割リテ用キ其終ニ右手ヲ輕ク向ニ振りテ総ヲ廻シテ角ニ掛クベシ

(2) 30番手以上ノ中糸ハ FIG 2ノ如ク捻ラレタリ故ニ嵩中 Aノ部分ヲ左手ニ握リ前合様ノ動作ニテ割リ用キ角ニ掛クベシ

(3) 以上ノ動作ニテ総ノ角ニ掛リ

{4}

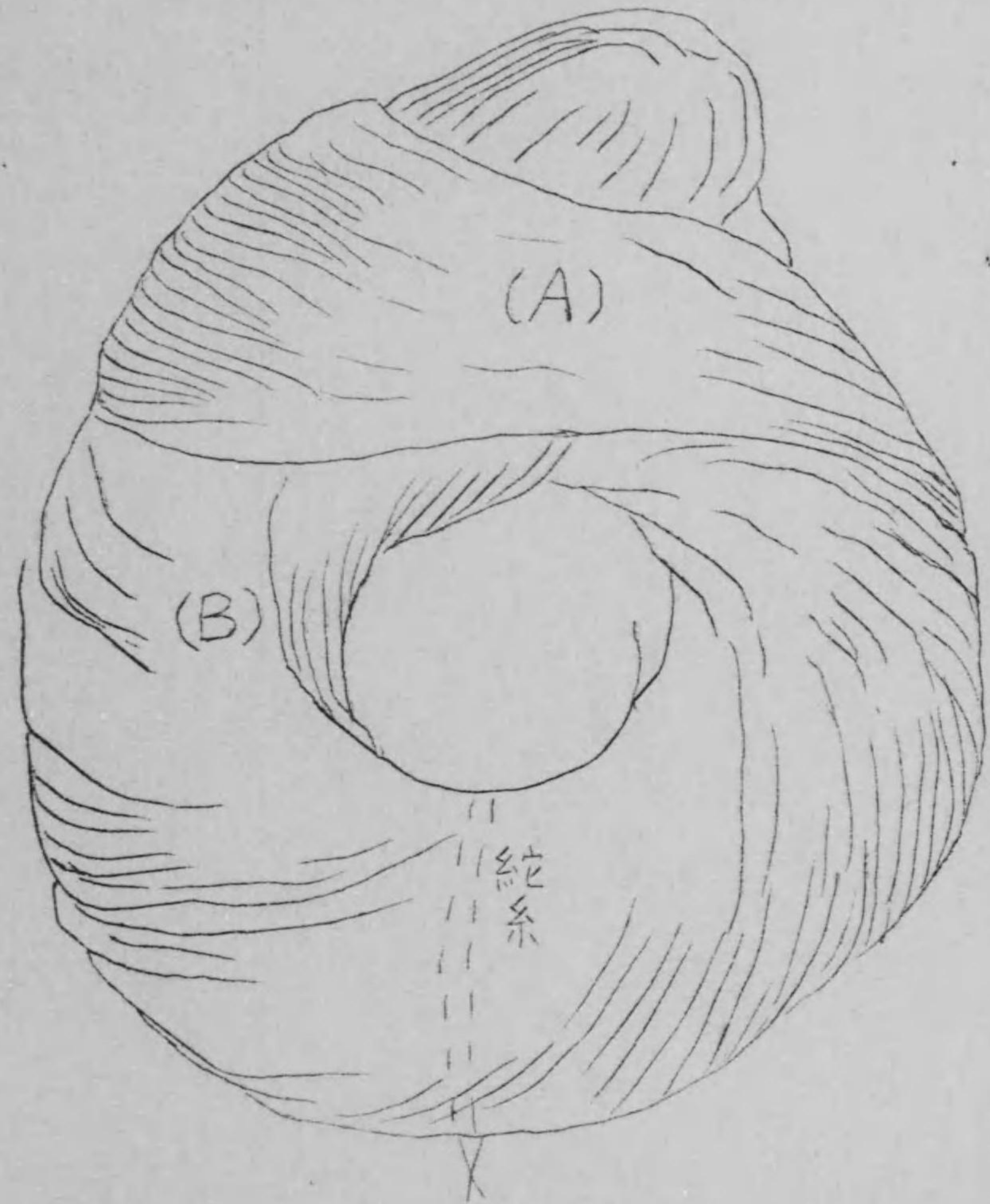
タル具当時純糸、位置、普通  
FIG 3 A、部分 = アルフト糸ルベ  
シ

{2} 総、捌き方

(1) FIG 3、如ク右腕ヲ上ケ  
総ヲ水平 = 保チ 5 寸ク宛上下  
ニ分レテ併列セシムル様緩ミ  
ヲ典ヘズンテ出来ルヤケ手元及  
角、部分共 = 重ナラザル様廣ク  
捌キ左手ニ介添シツ、三回以上  
左ヨリ右 = (FIG 3 矢、方向) 叩キ  
廻シテ捌クベシ

{5}

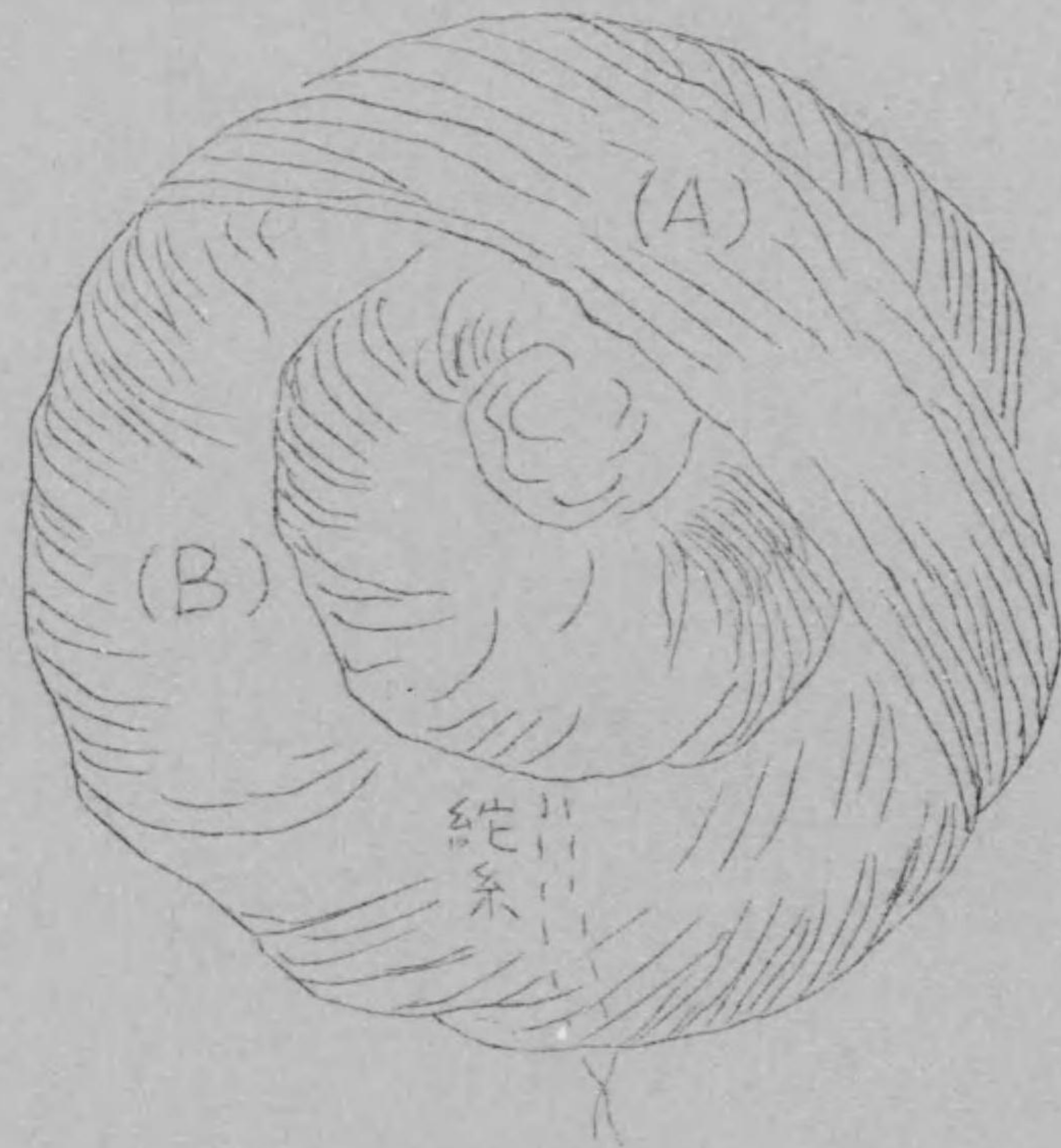
(FIG 1) 太糸、捲リ方





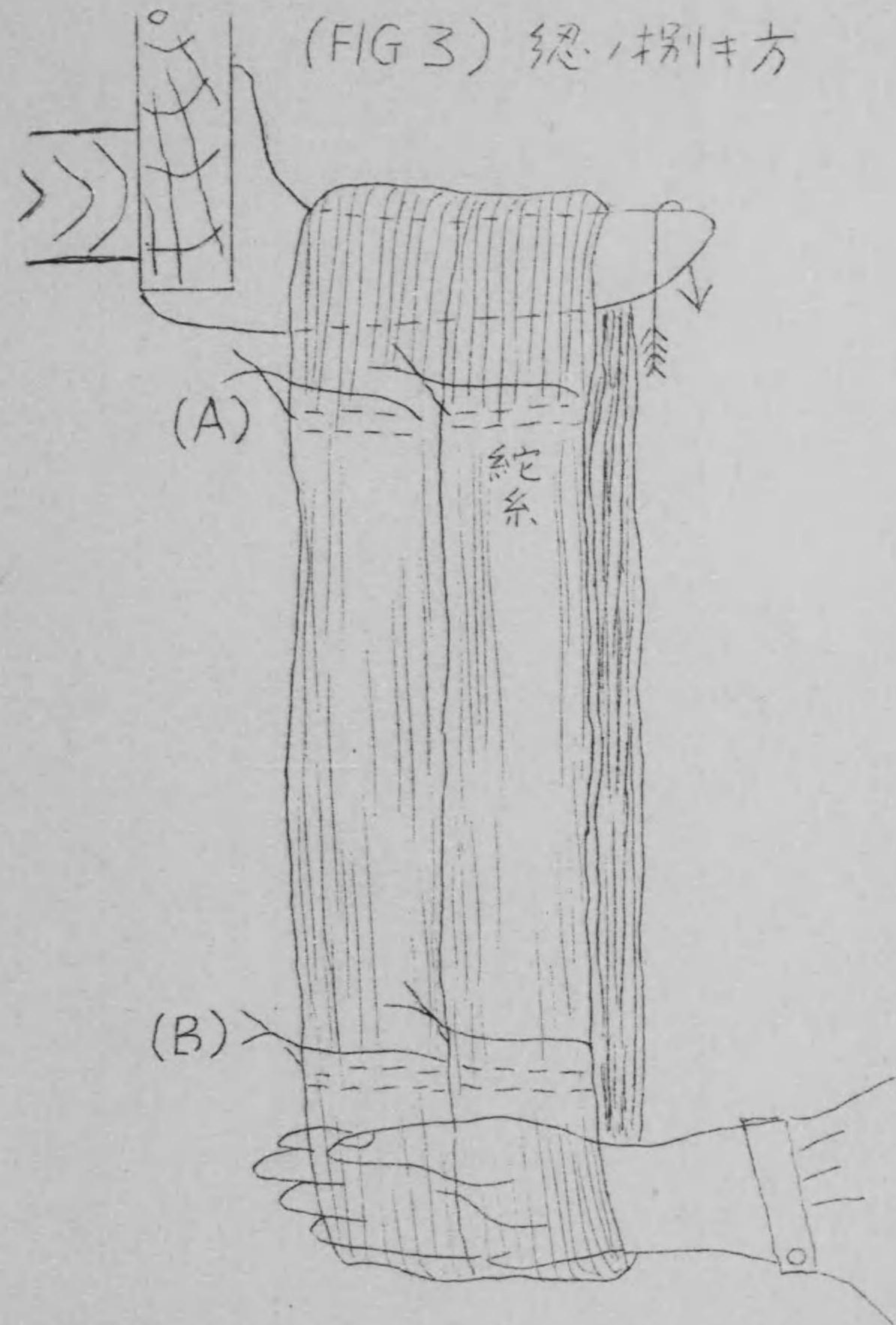
(6)

(FIG 2) 細糸、捻り方



(7)

(FIG 3) 総、捌き方



{8}

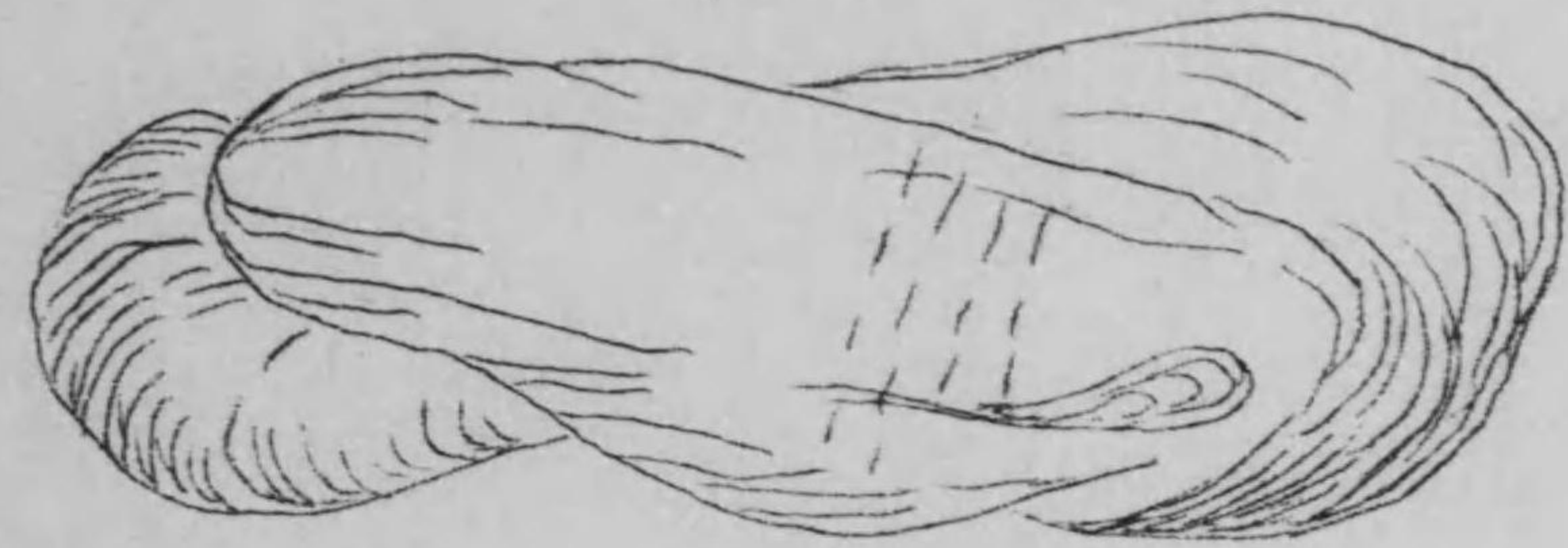
(3) 総糸ノ位置

(1) 玉ヲ誥メタル際最初=誥  
メル総糸ト最終=誥メル総糸トヲ  
除ク外凡テ前項ノ動作=ヨリテ総糸  
ノ位置 FIG 3 Bノ部分迄廻リ来リ  
タルキ尾ヲ捲キ上げズ其終=捻ル  
キハ FIG 4 Aノ捻リヲ得ベシ

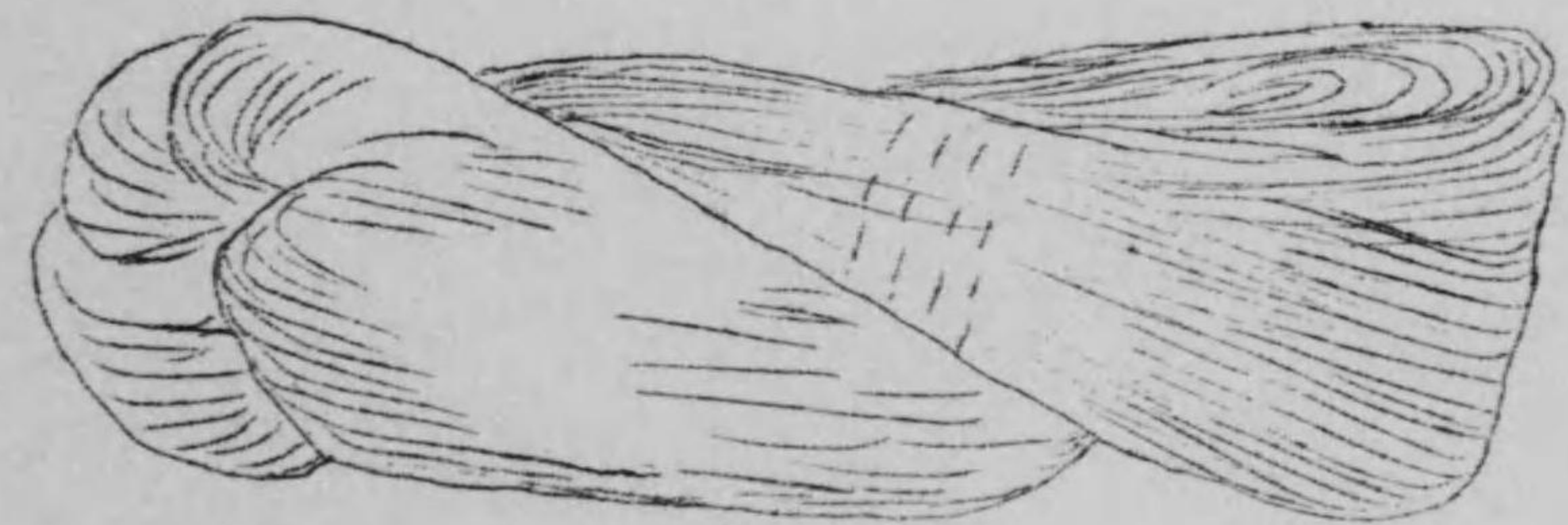
(2) 最初ト最終ノ総糸=限リ一  
廻リヨリキ廻シテ FIG 3 Aノ反対側角  
=接シテ総糸ノ右側=総糸ノ来リタル  
所捻ルベシ、然ルキハ FIG 4 Bノ  
捻リヲ作ル事ヲ得ベシ

{9}

(FIG 4) 丸場捻リ方  
(A)



(B)



(10)

(4) 捻リノ積ニ方

別ニ番手ニヨリテ略図ニ示ス

(FIG 5 — FIG 16) 参照

(5) 玉ノ詰メ方

(1) 各番手(40'S. 32'S. 22'S 等

除ク) 共最モ下層ノ総糸ハ一度簀ヲ

上向ニ詰メ糸簀ヲ調ベタル后更ニ上

下転倒セシメテ簀ヲ下ニス可シ

(2) 糸ニ層目ノ総糸ヨリ最モ手前ノ

総糸ニ限リ簀ヲ上向ケトシ其他ハ全部

下向ケニシテ詰メル可シ

以下順次最上最上層ヲ除ク外

何層アルモ皆カクノ如クスベシ

但シ 10'S = 限リ糸ニ層以上ヲ上部

上向ケトシテ詰メルベシ

(11)

(3) 最上層ハ当初ヨリ全部簀ヲ

上向ニ詰メ糸簀ヲ調ベベシ

(4) 凡テ尾ノ部分ハ並列シタル

終無暗ニ啄クベカラズ自然ニ

任スベシ

(12)

### 第參章 捻積方 及 總配列圖

#### (1) 捻積方圖

捻積方中 1. 2. 3. 等ノ数字ハ玉ニ記号タル中配列ノ位置ヲ示ス而シテ Bハ FIG 4 Bノ捻リヲ積ムベキ位置ヲ示ス

一. 二. 三. 等ノ数字ハ其順ニ「ボックス」ニ記号ナル順序ヲ示ス

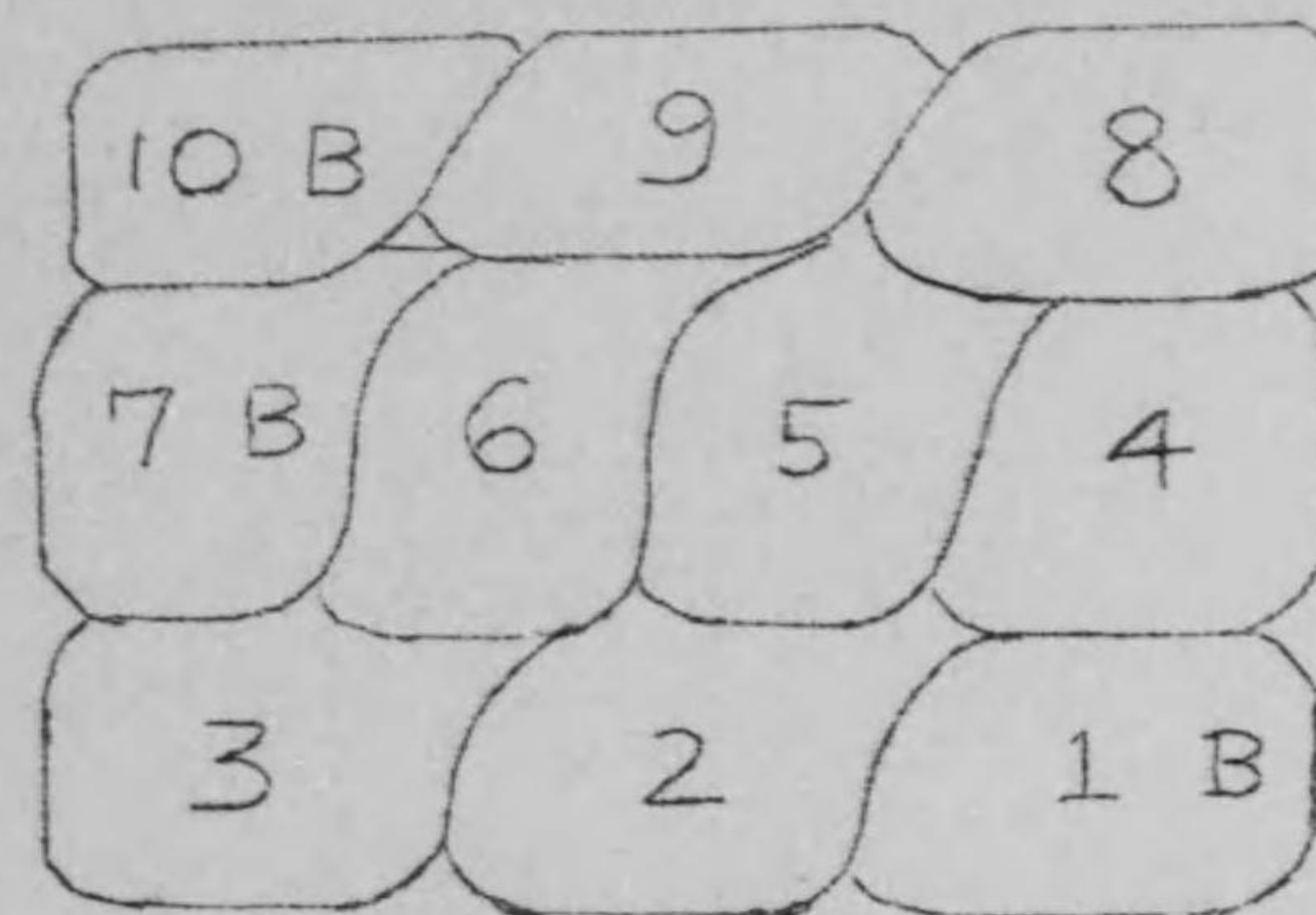
#### (2) 總配列圖

配列圖中 Bトアルハ FIG 4ニ於ケル Bノ捻リヲ積ムベキ場所ニシテ其他ハ全部 Aノ捻リヲ積ム可シ

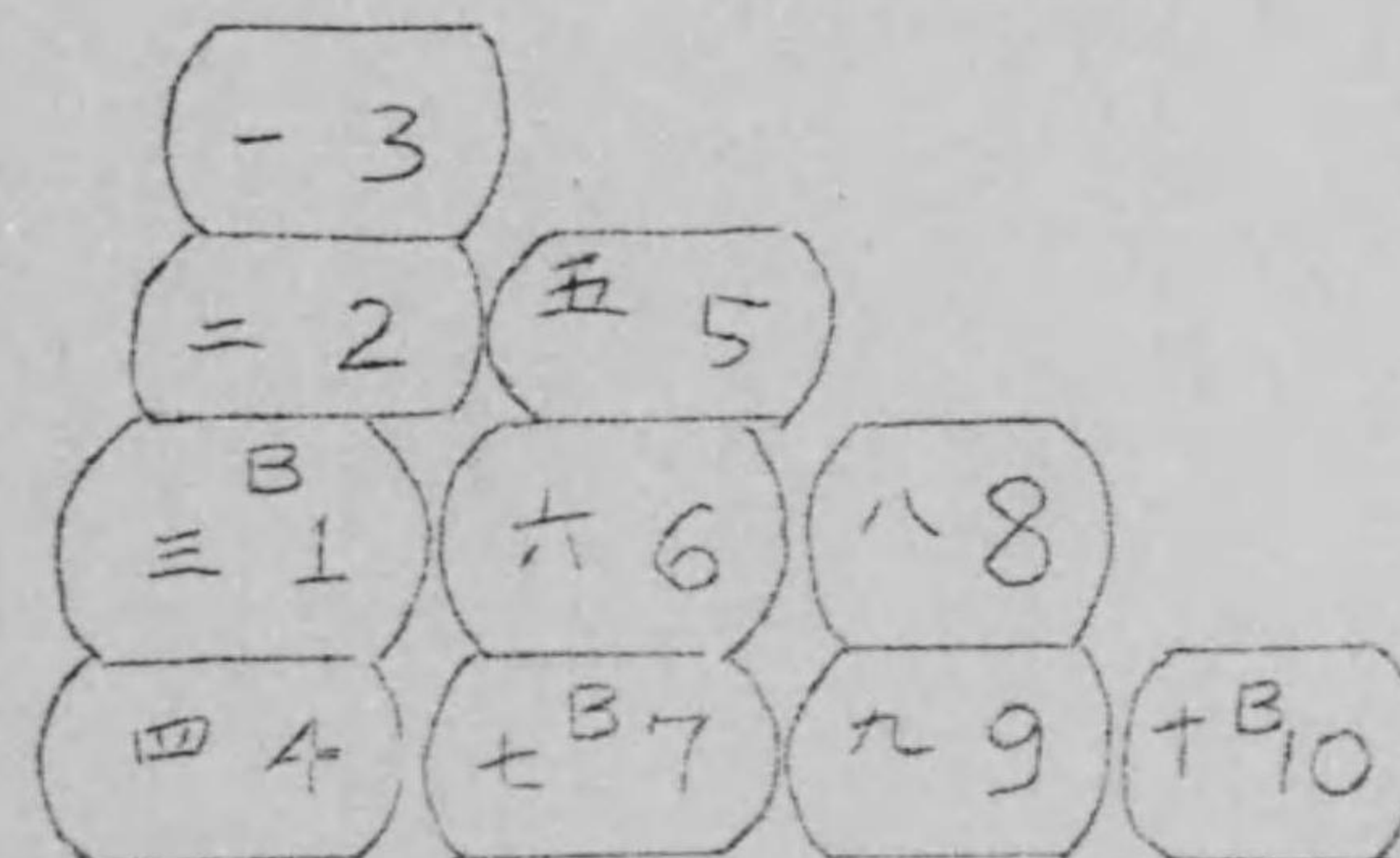
(13)

(10'S) (FIG 5)

裏返シ手配列方

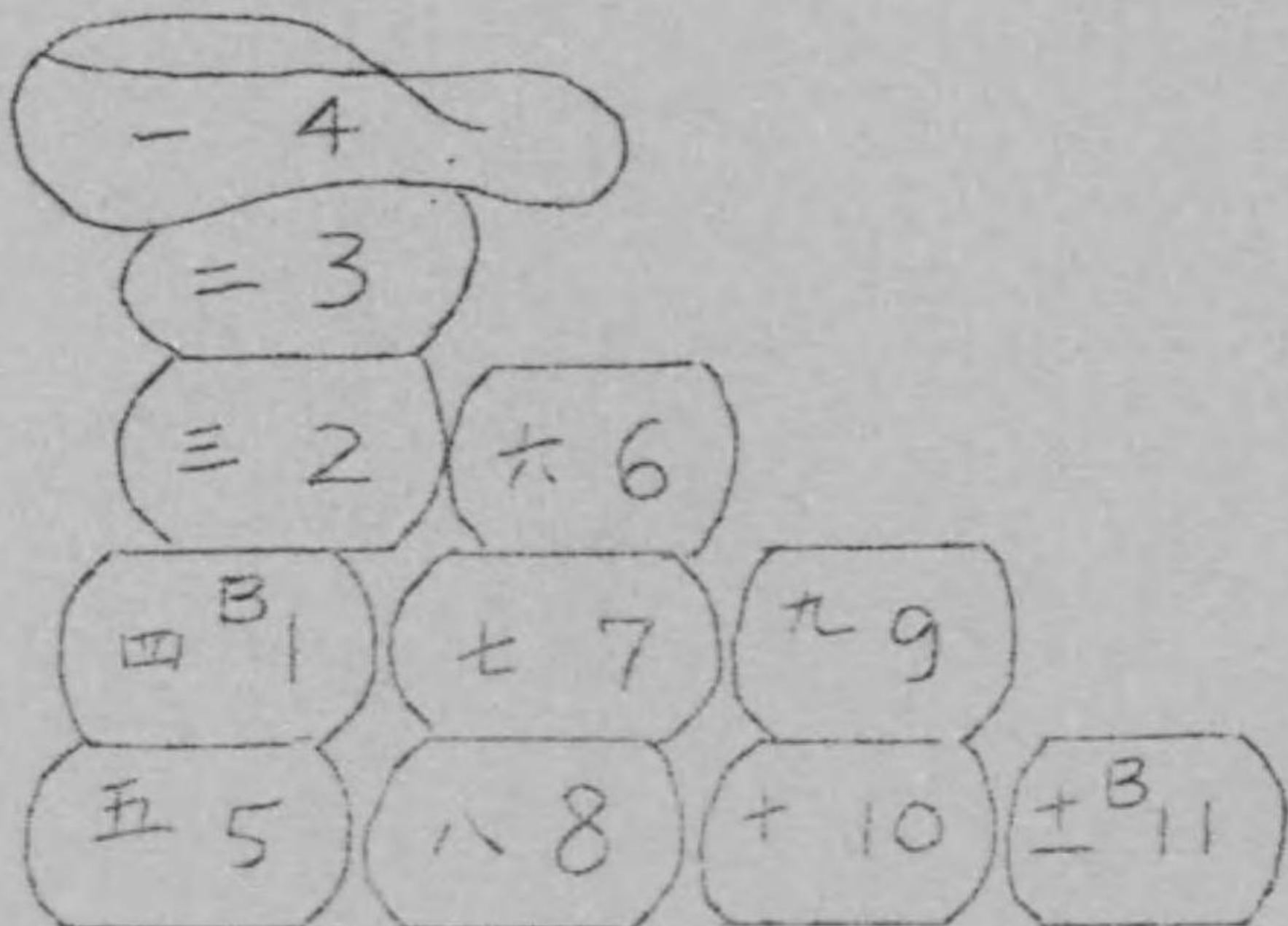
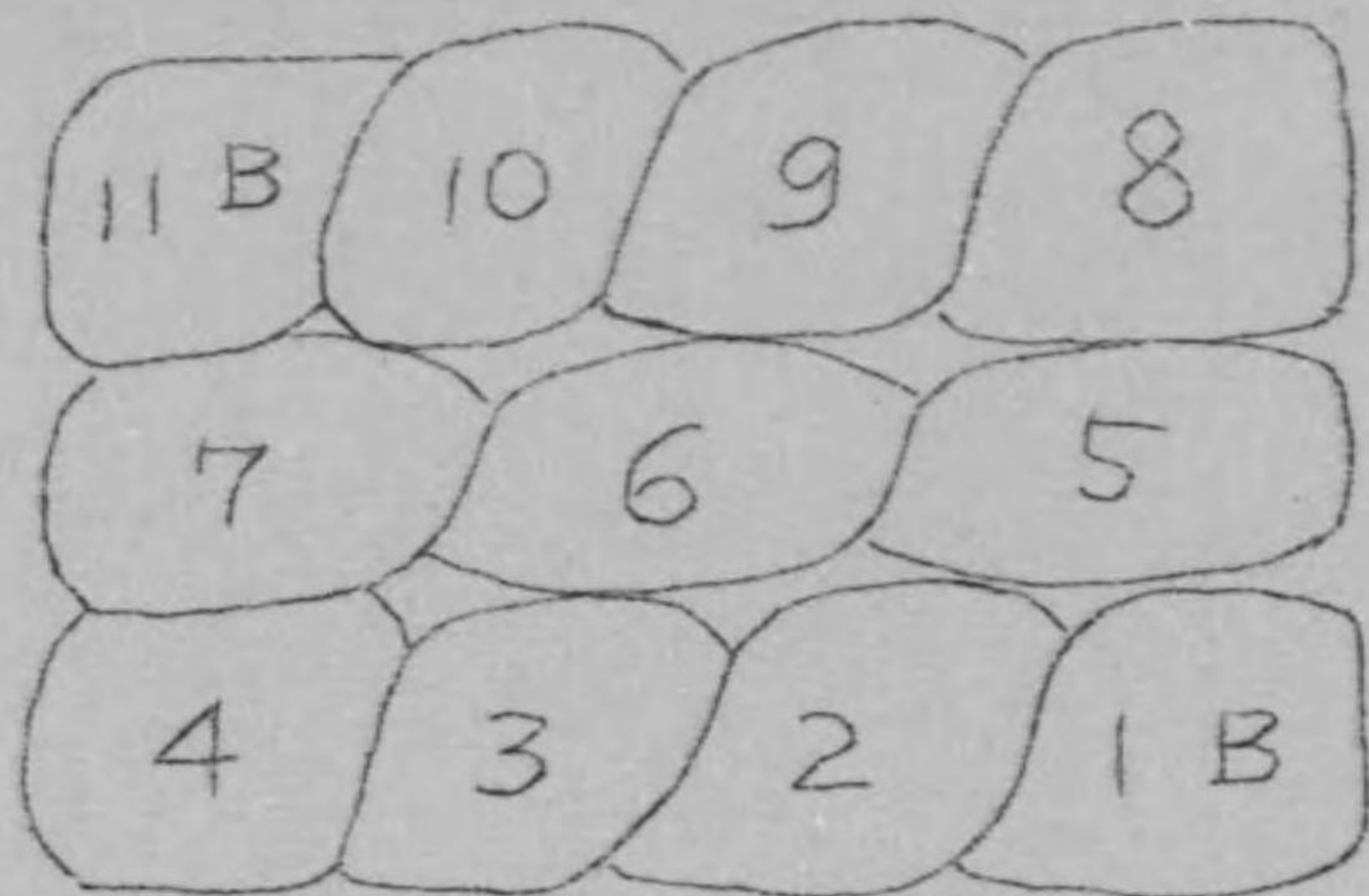


捻り積方



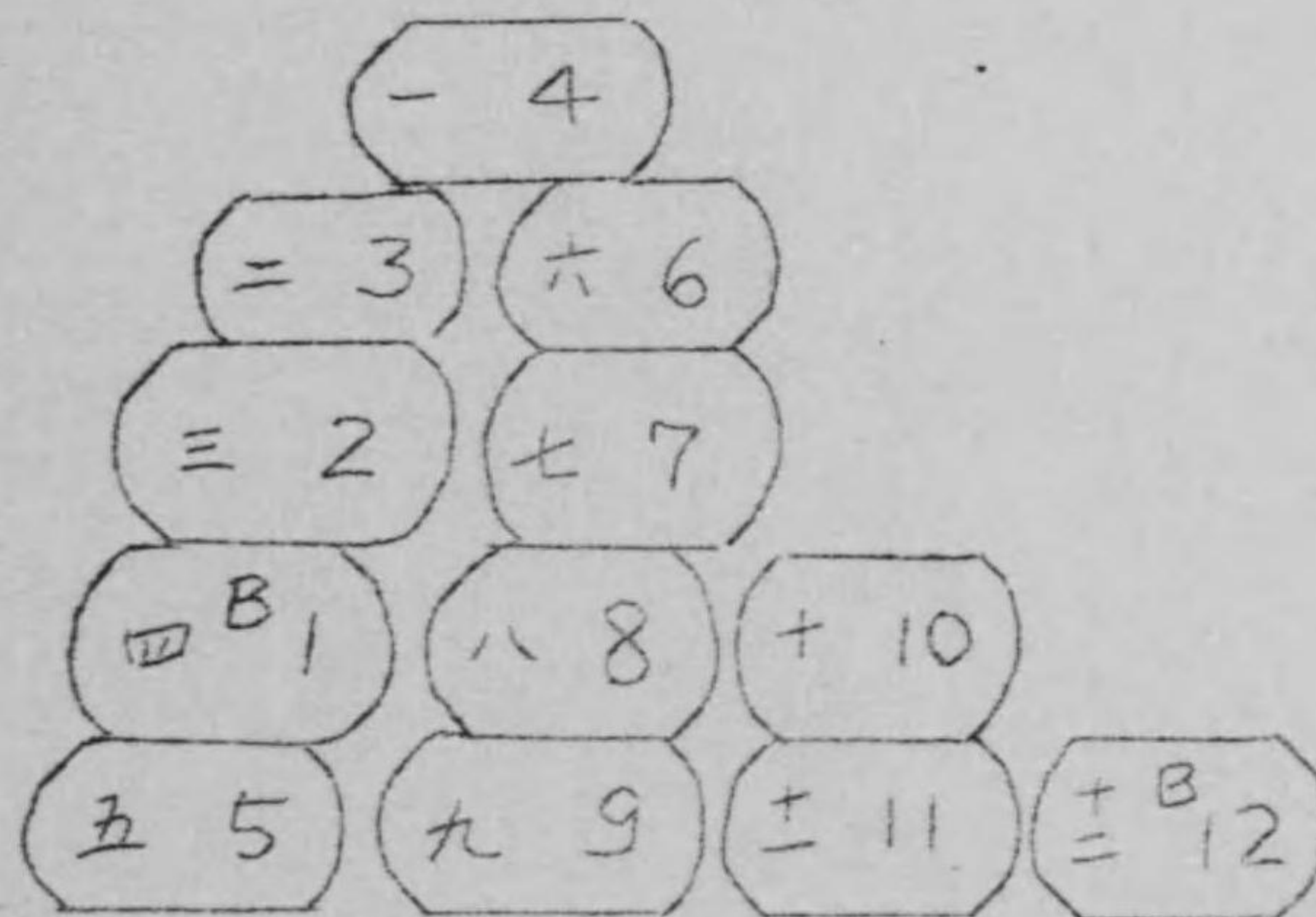
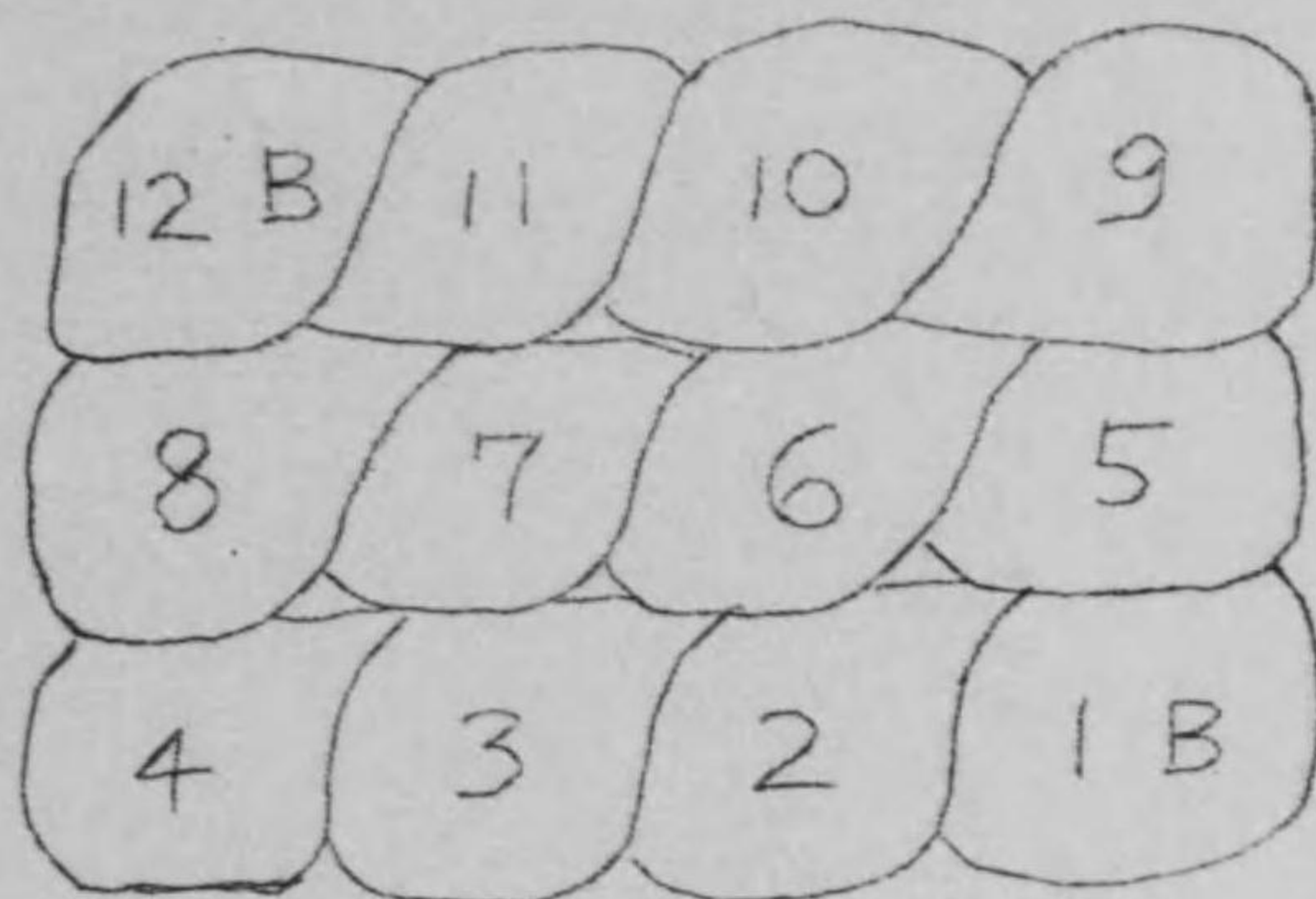
{14}

(FIG 6) {11'S}



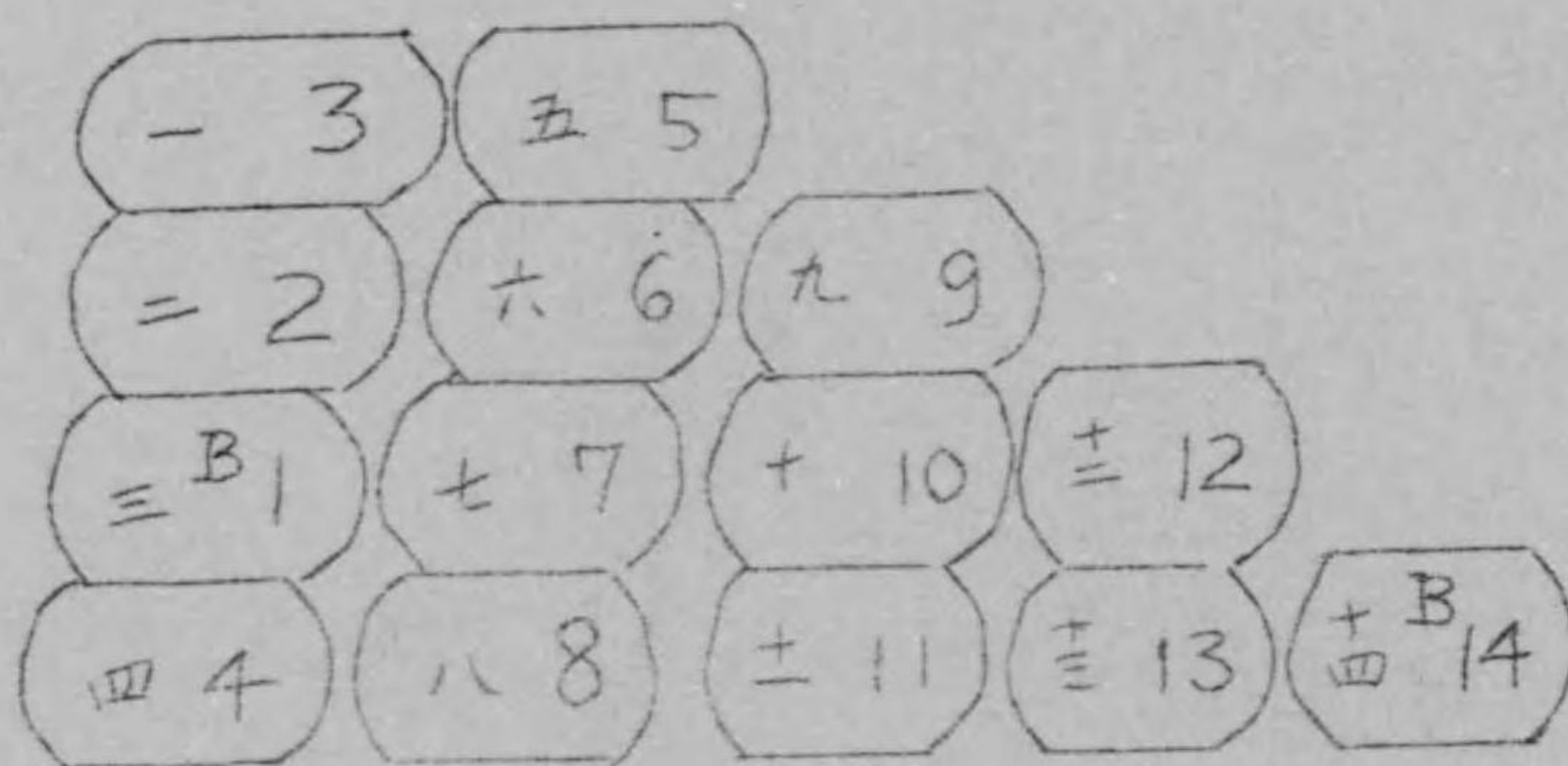
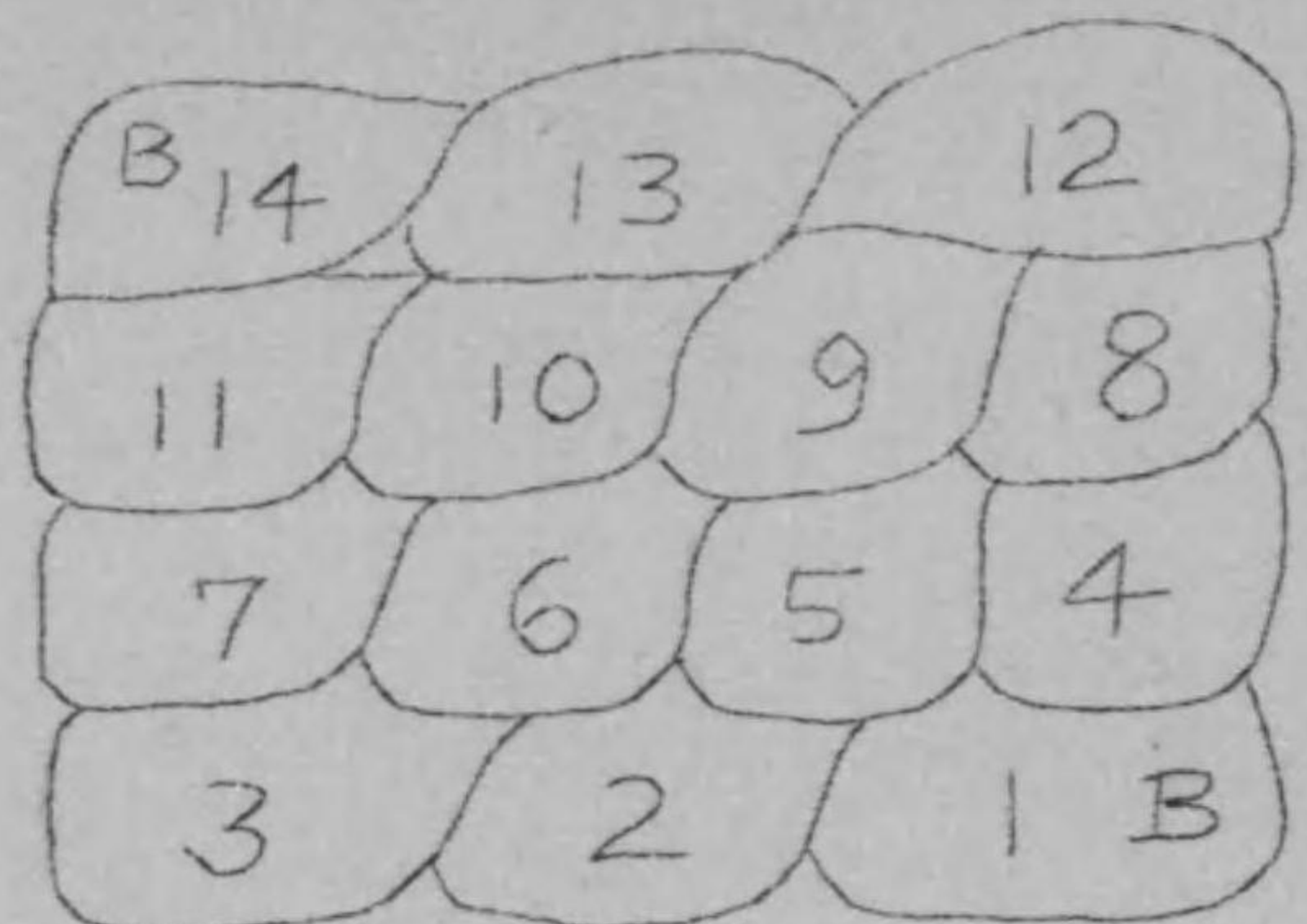
{15}

(FIG 7) {12'S}



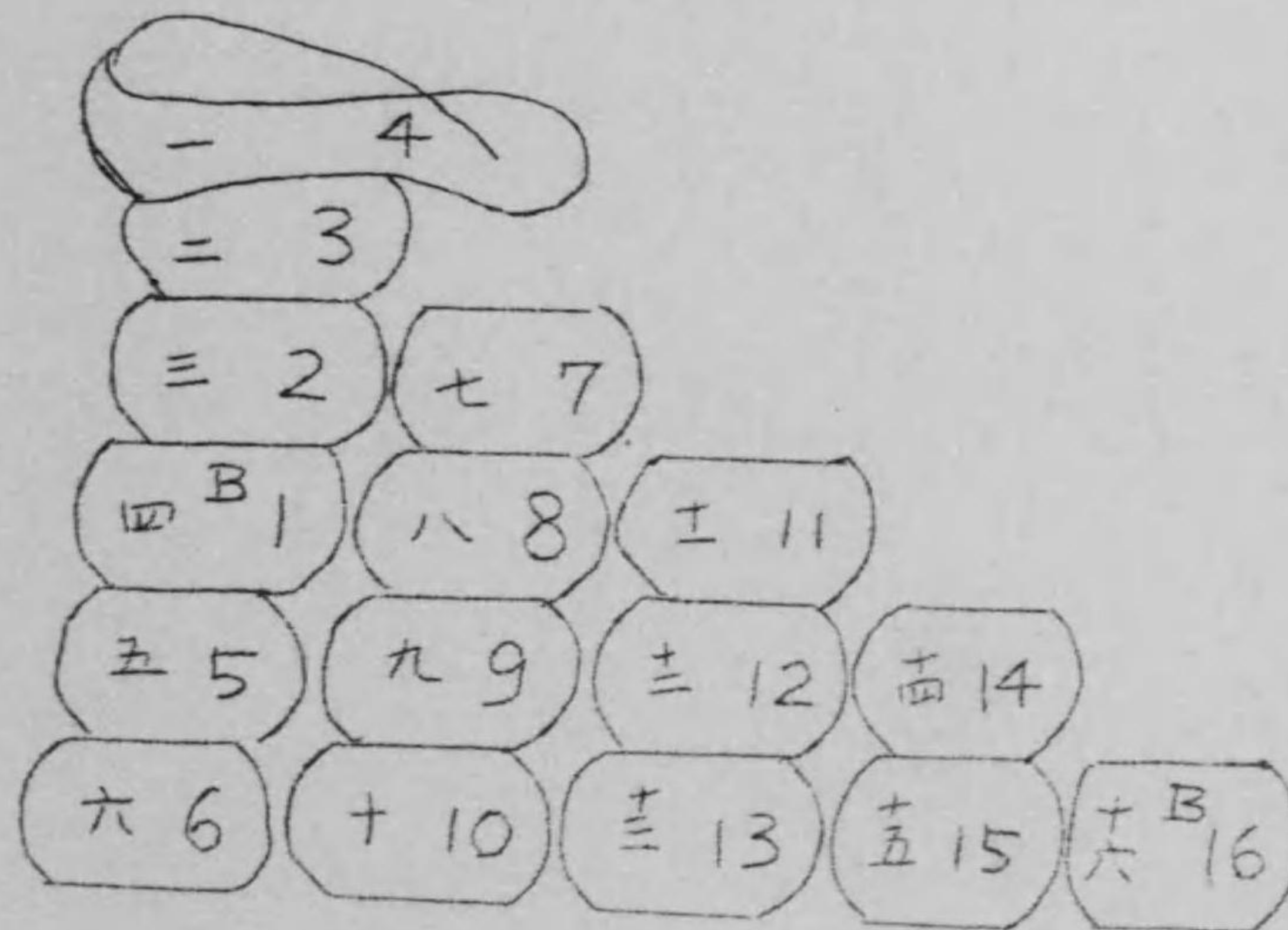
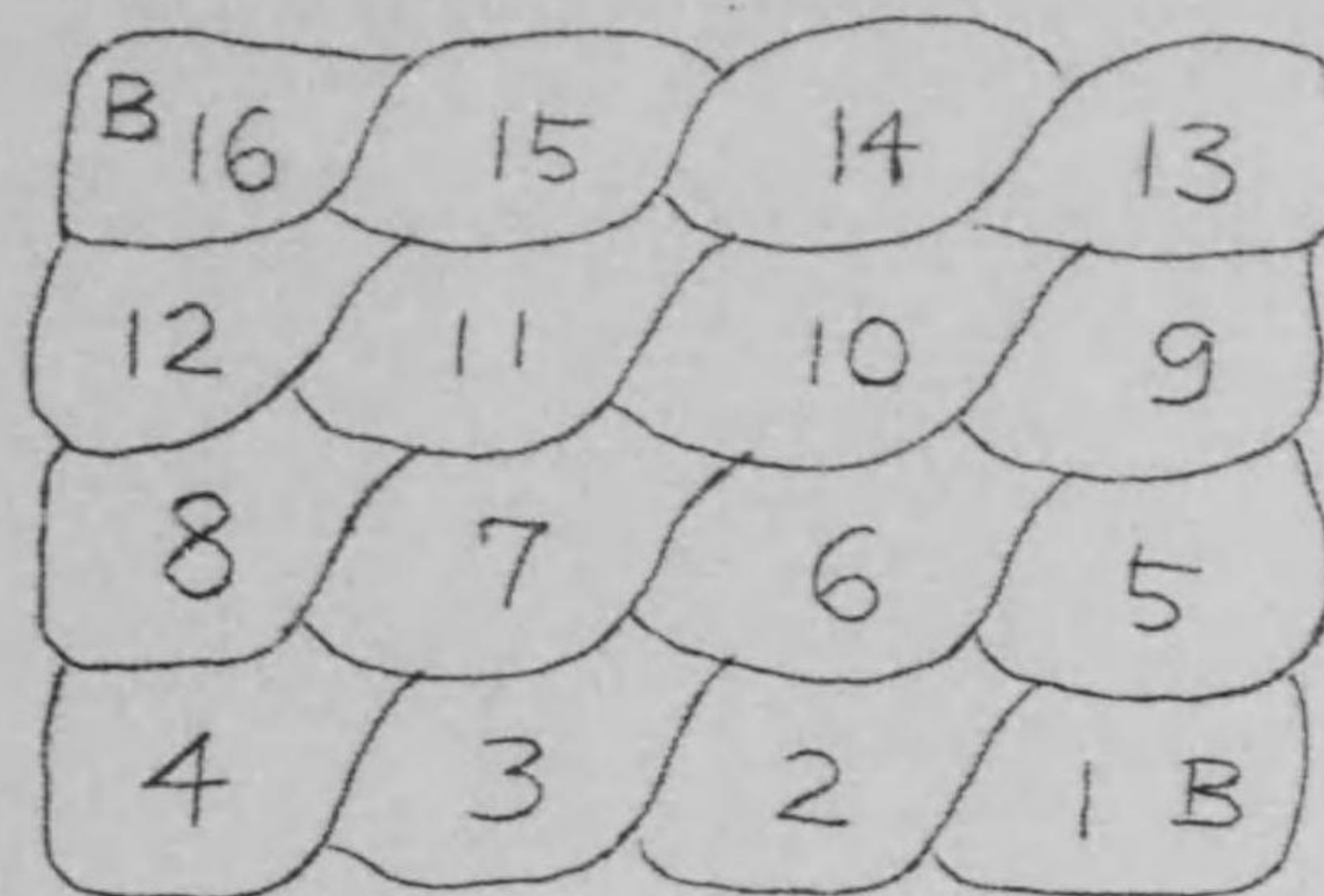
{16}

(FIG 8) {14'S}



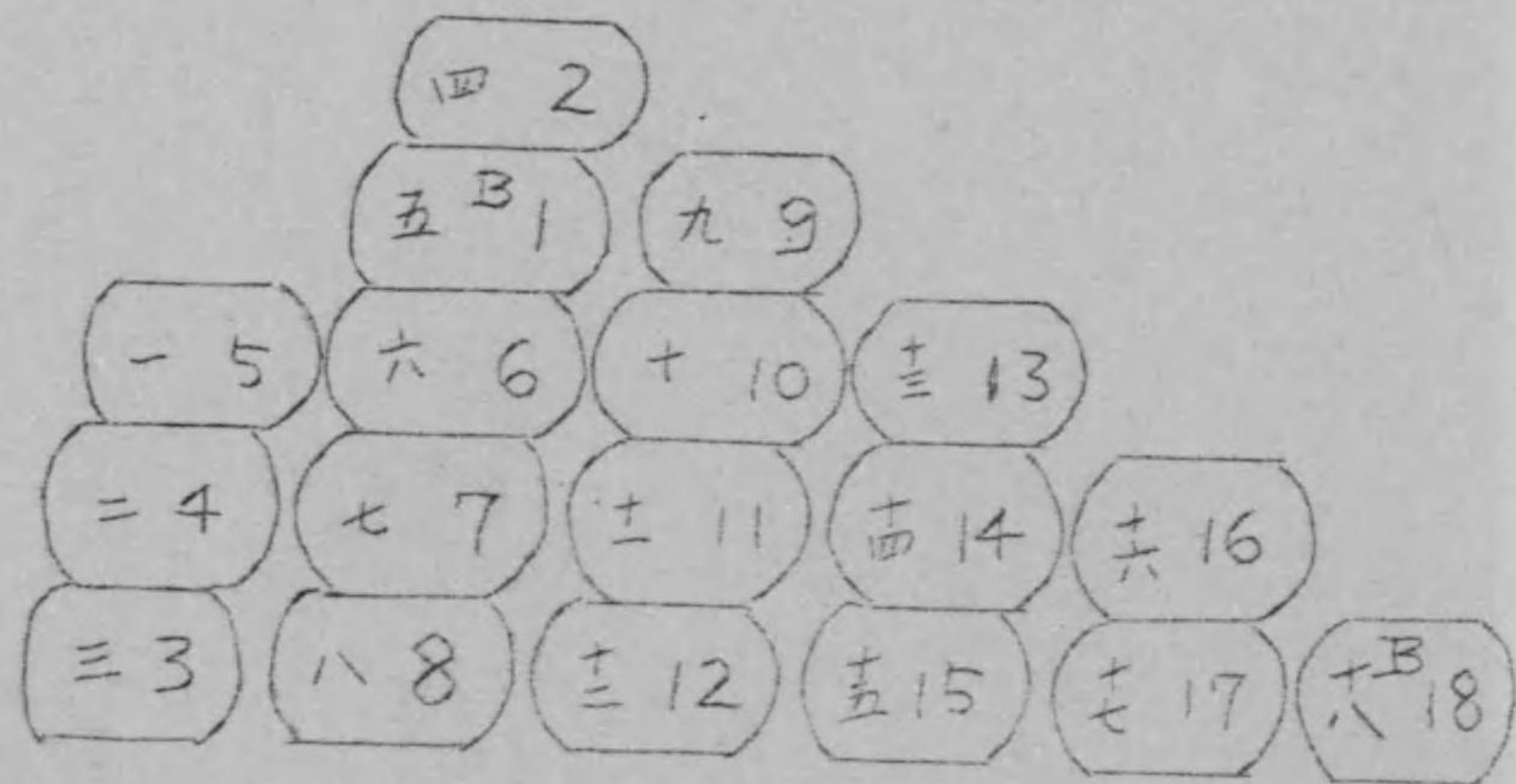
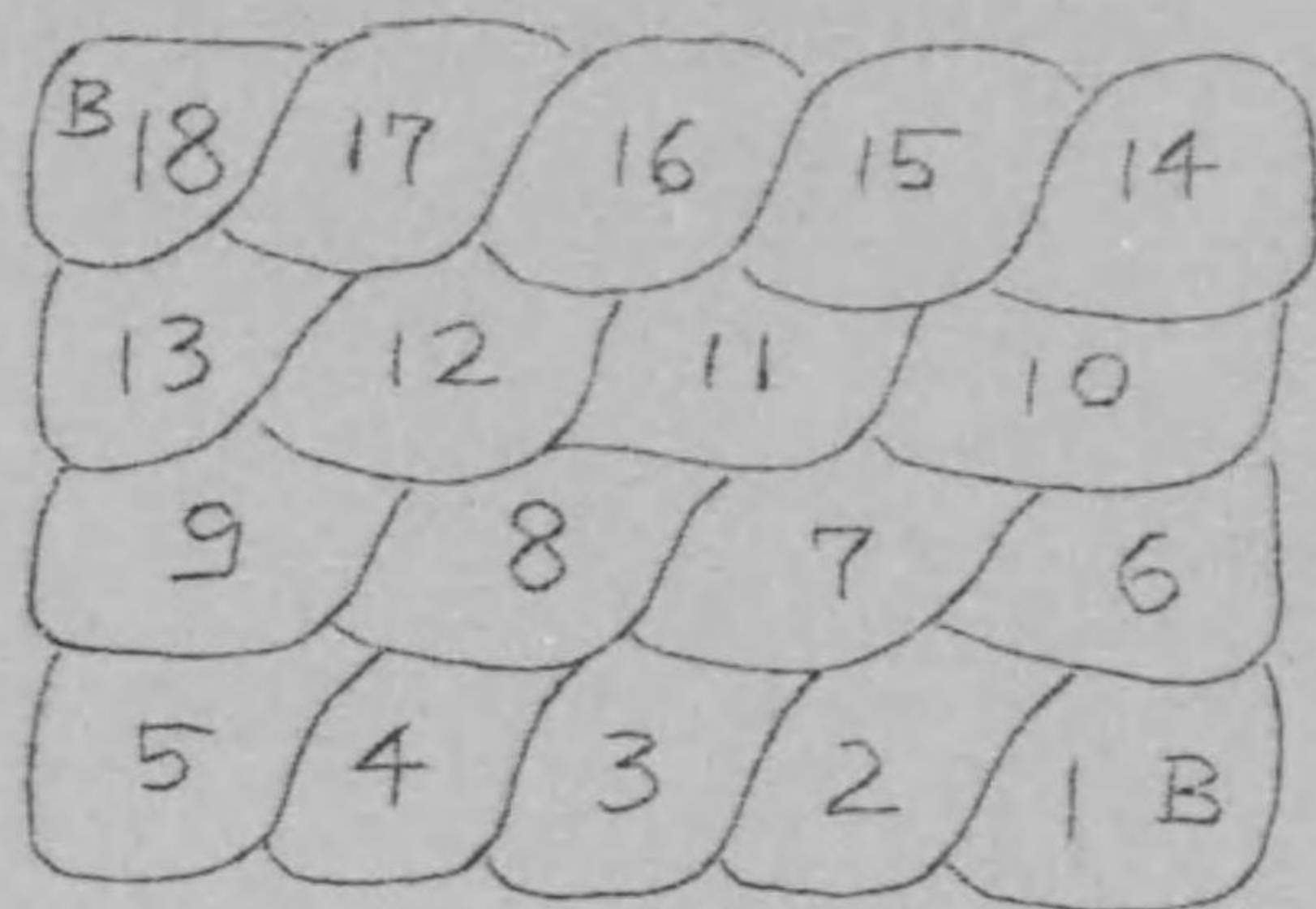
{17}

(FIG 9) {16'S}



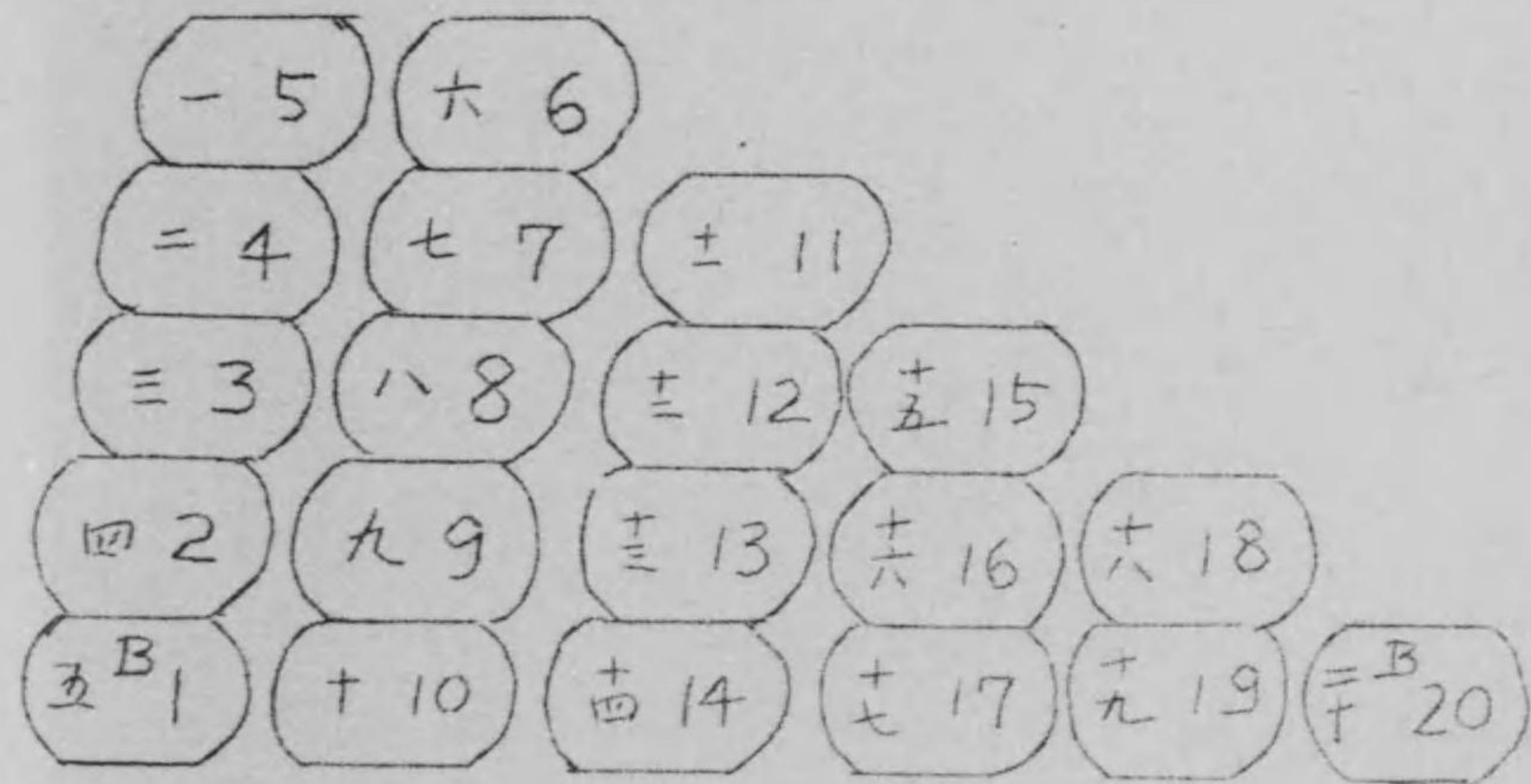
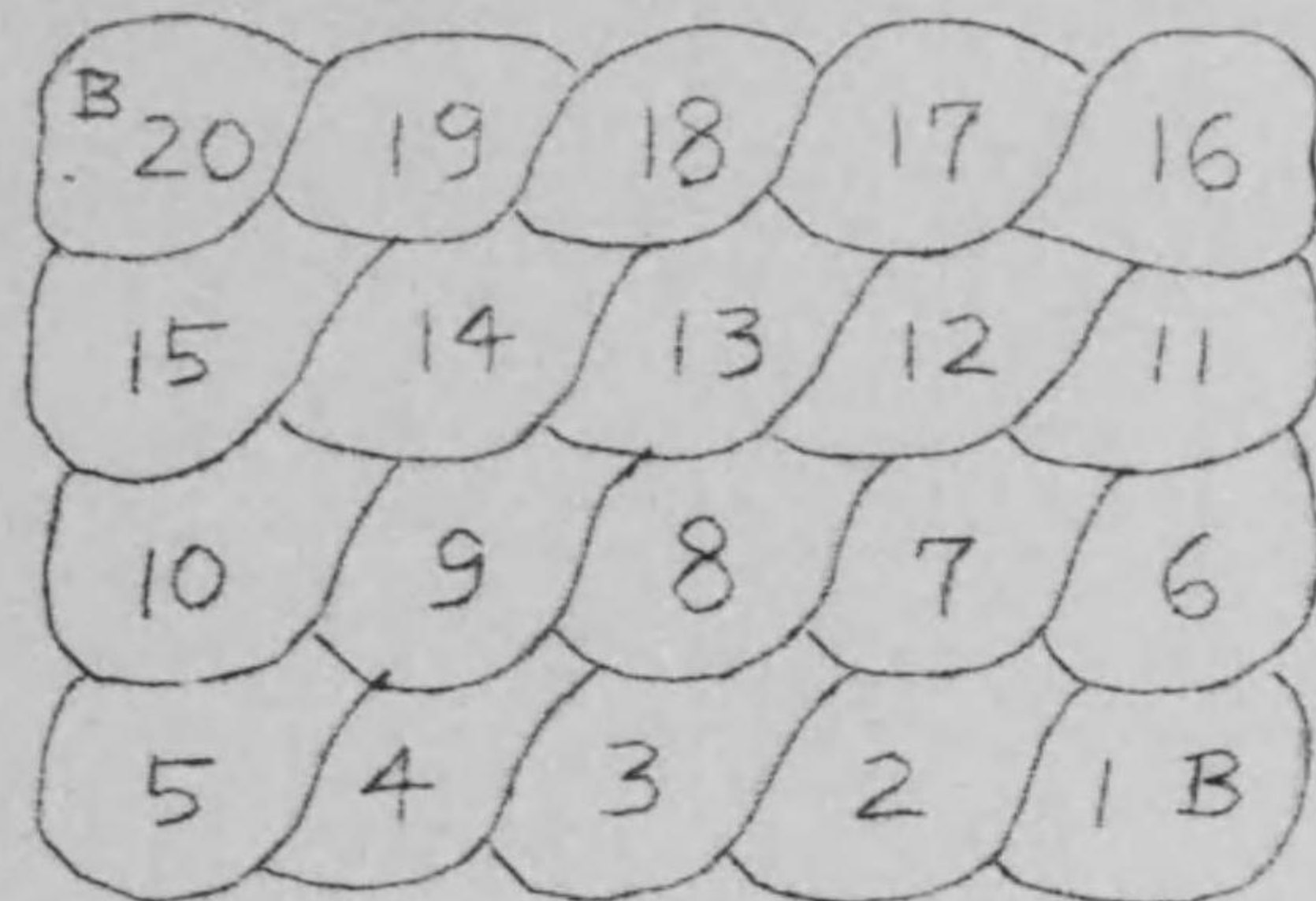
{18}

(FIG 10) {18'S}



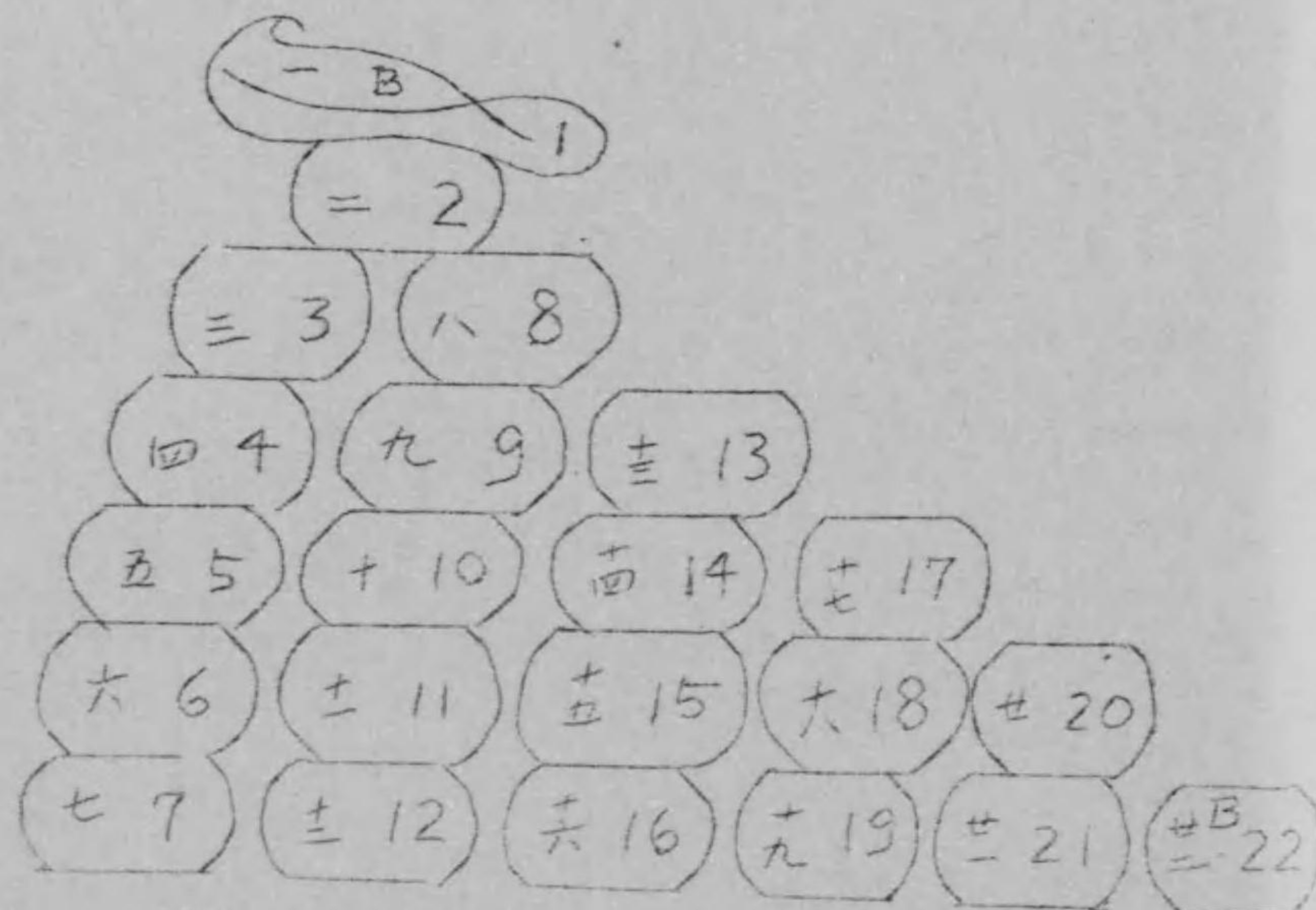
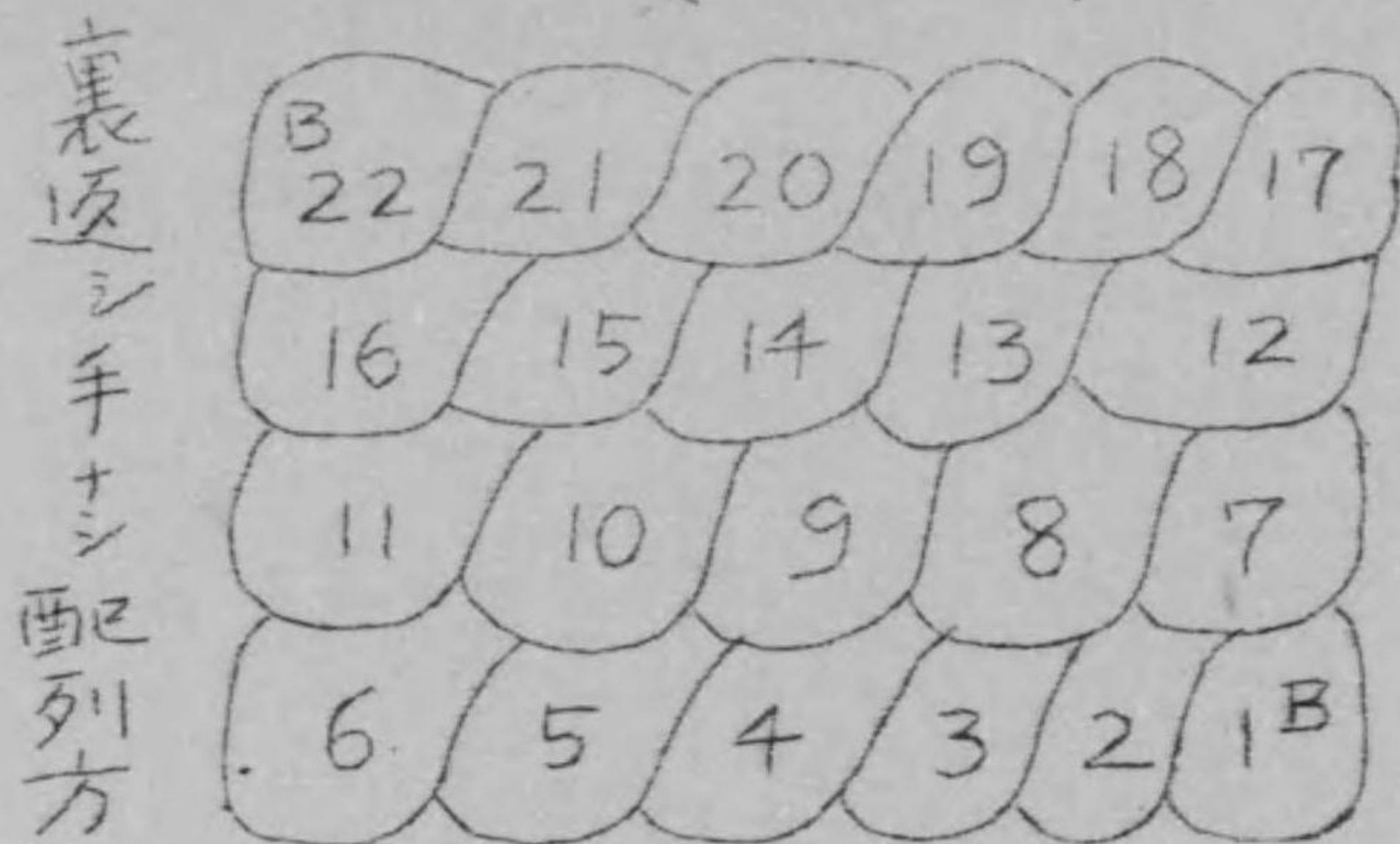
{19}

(FIG 11) {20'S}



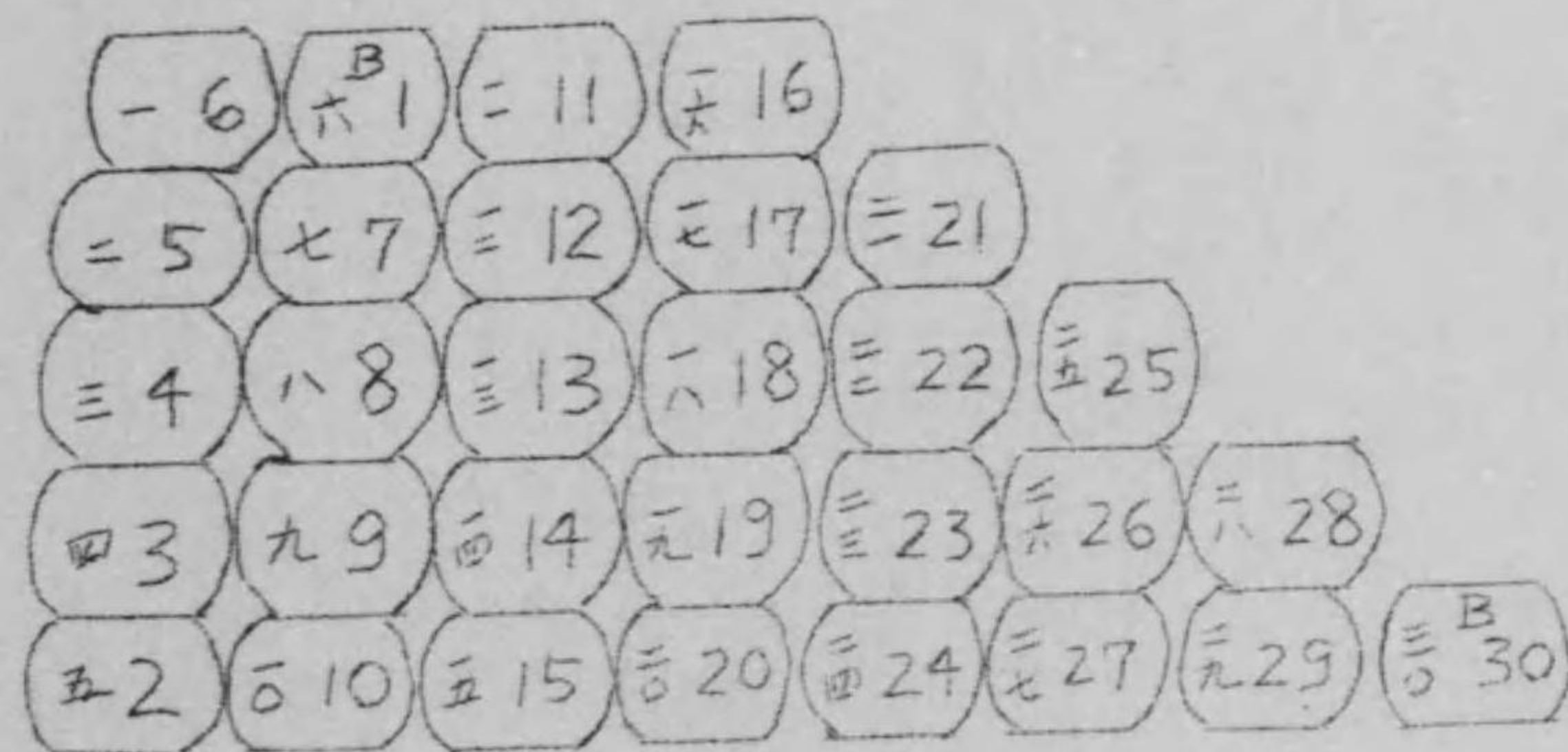
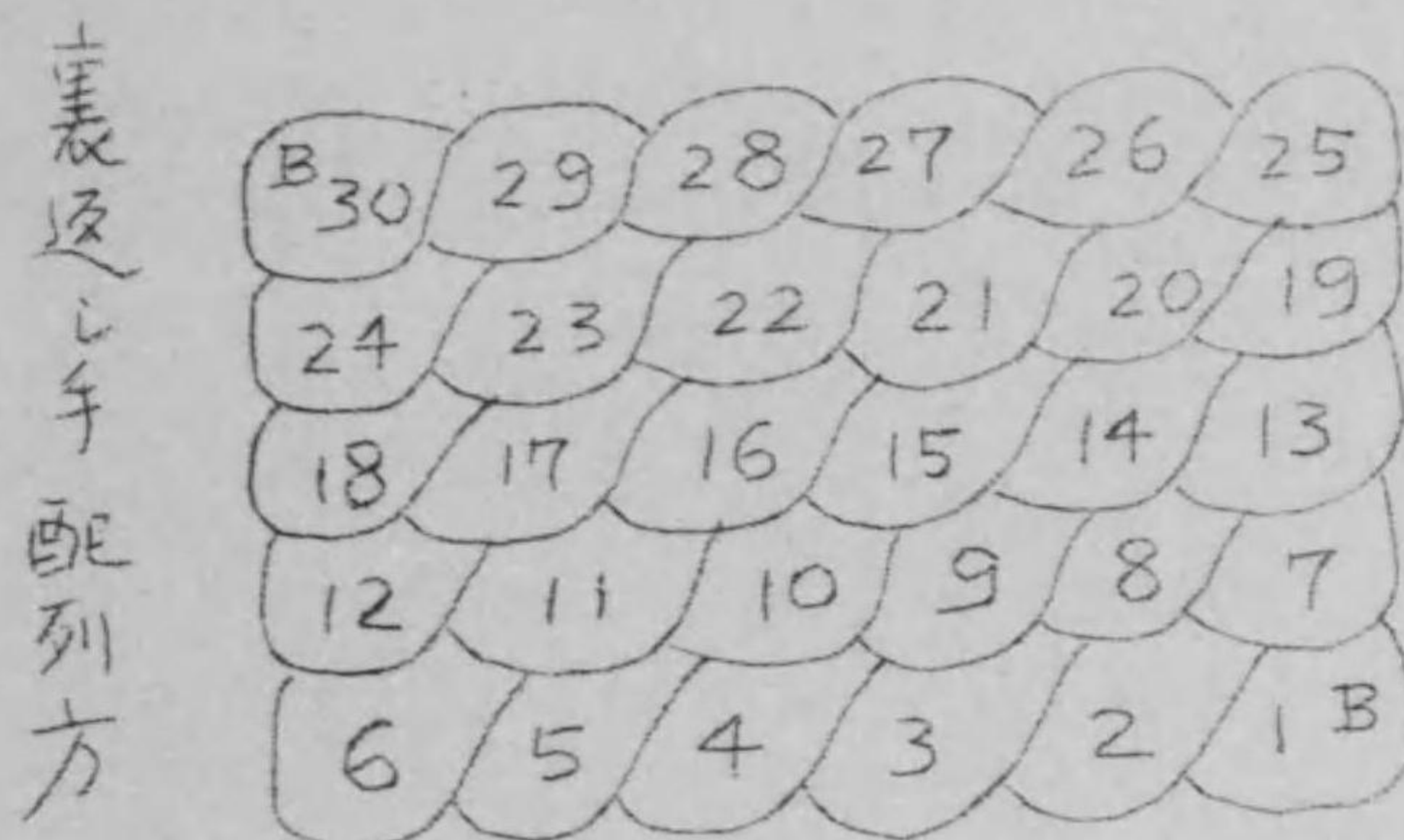
{20}

(FIG 12) {22'S}



{21}

(FIG 13) {30'S}

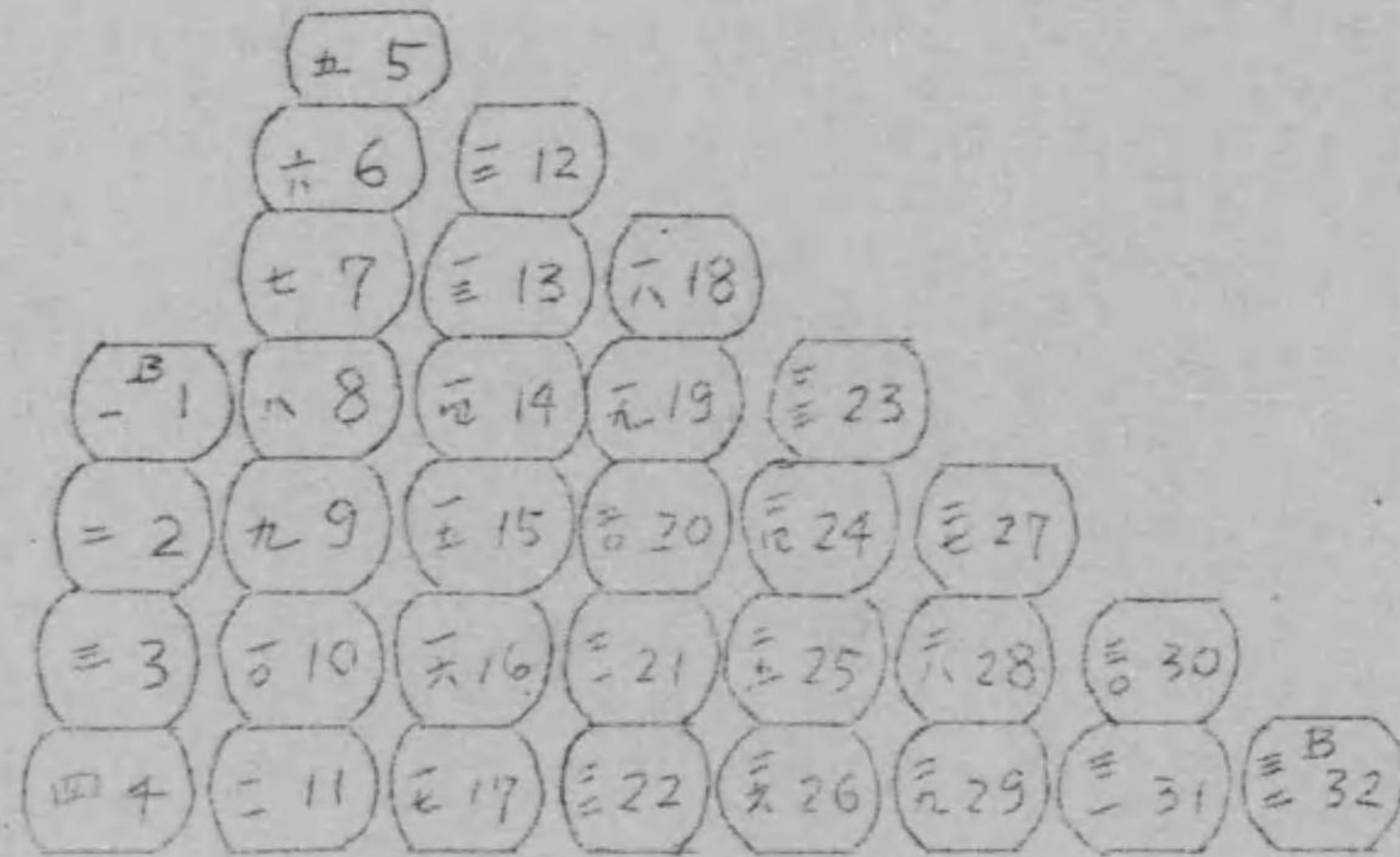
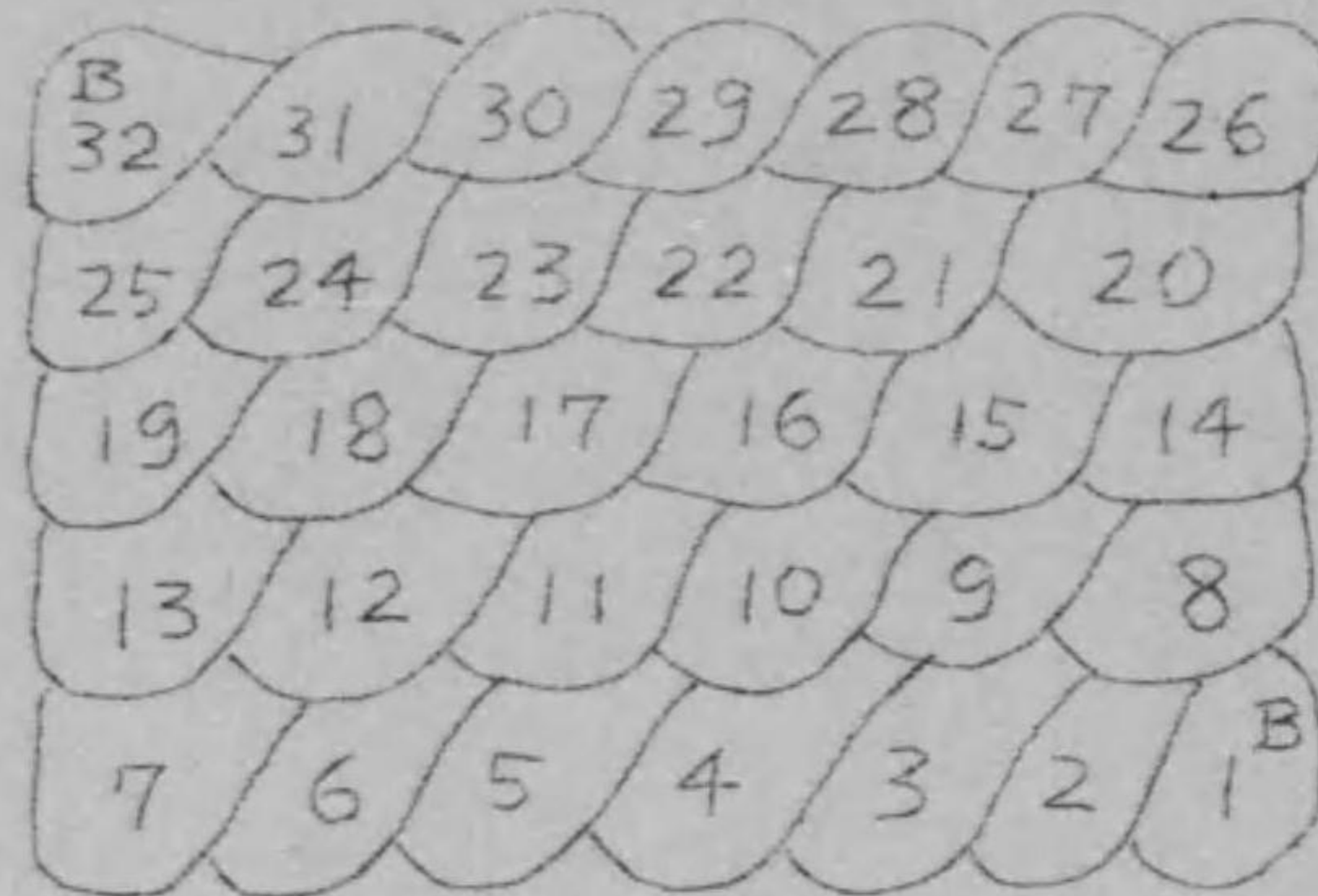




{22}

(FIG 14) {32'S}

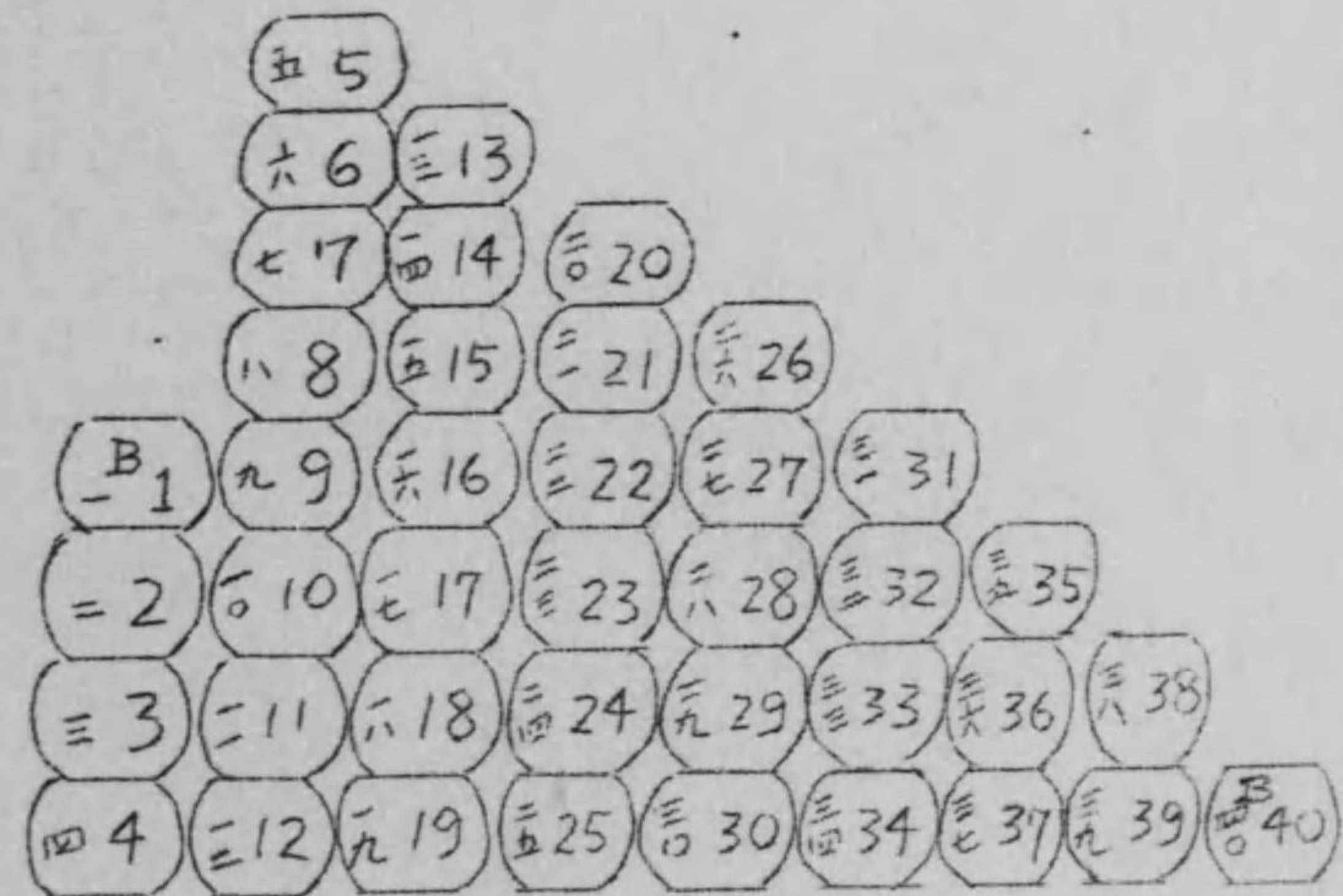
表返し手  
の  
配列方



{23}

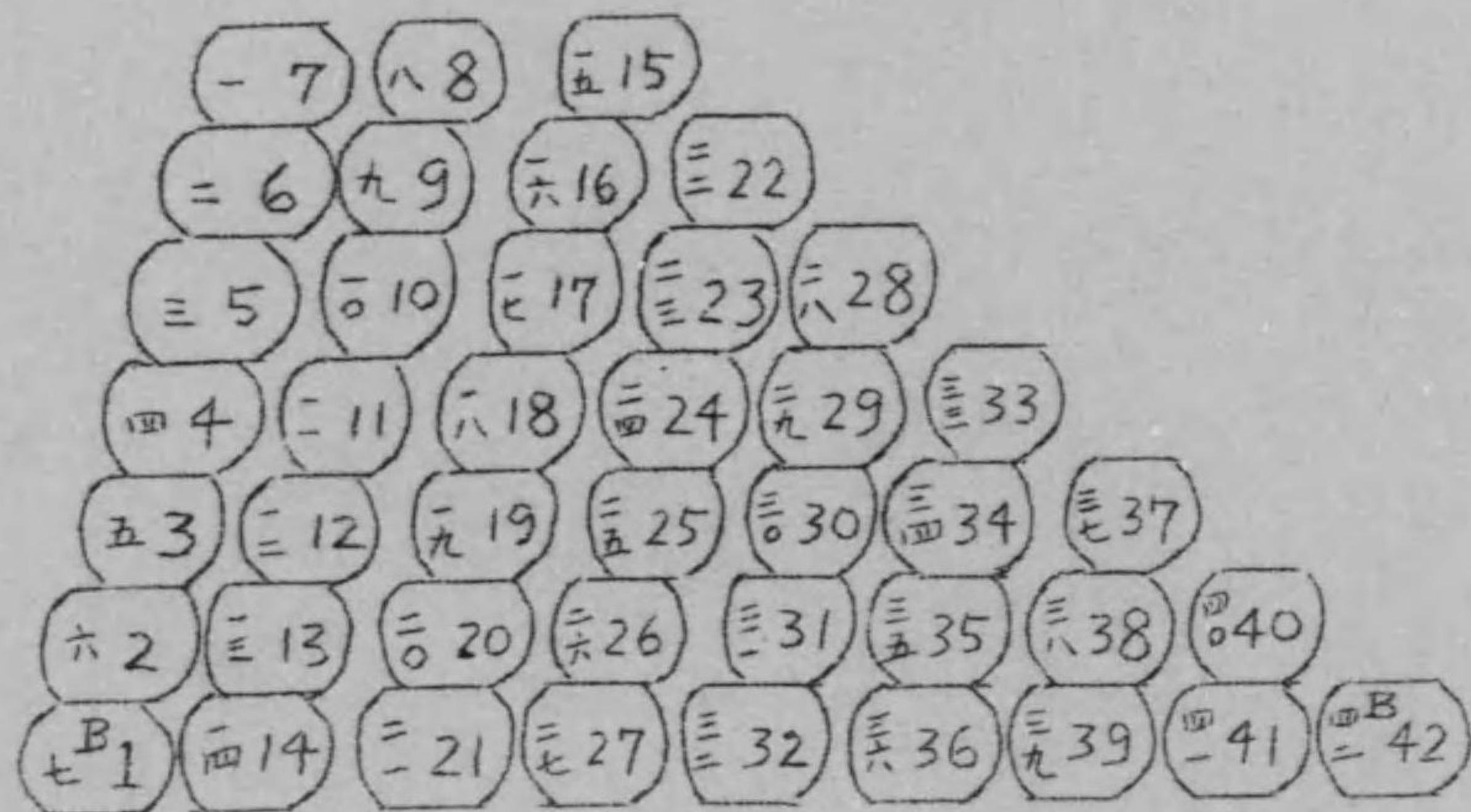
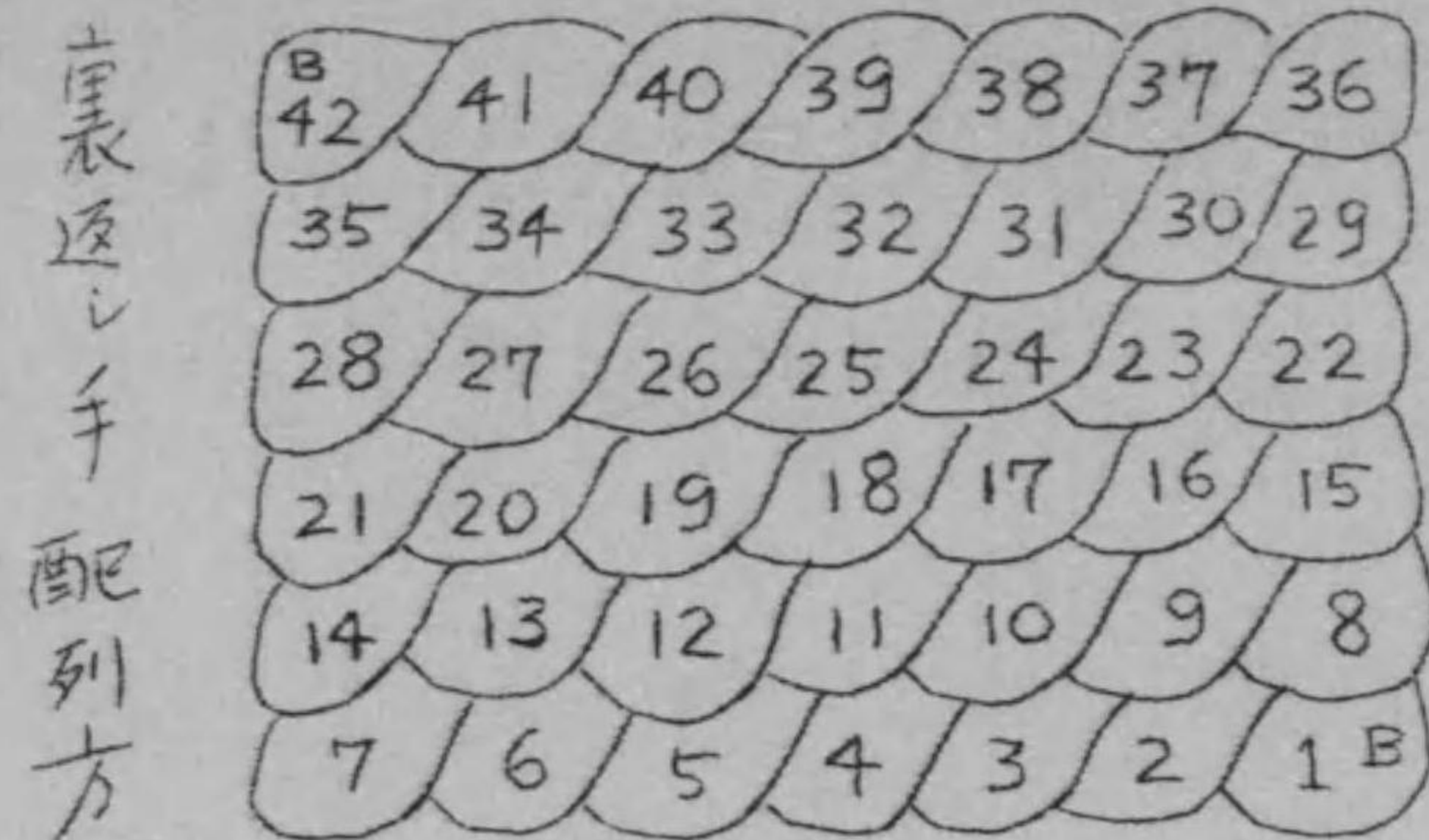
(FIG 15) {40'S}

表返し手  
の  
配列方



{24}

(FIG 16) {42/2'S}



興 附

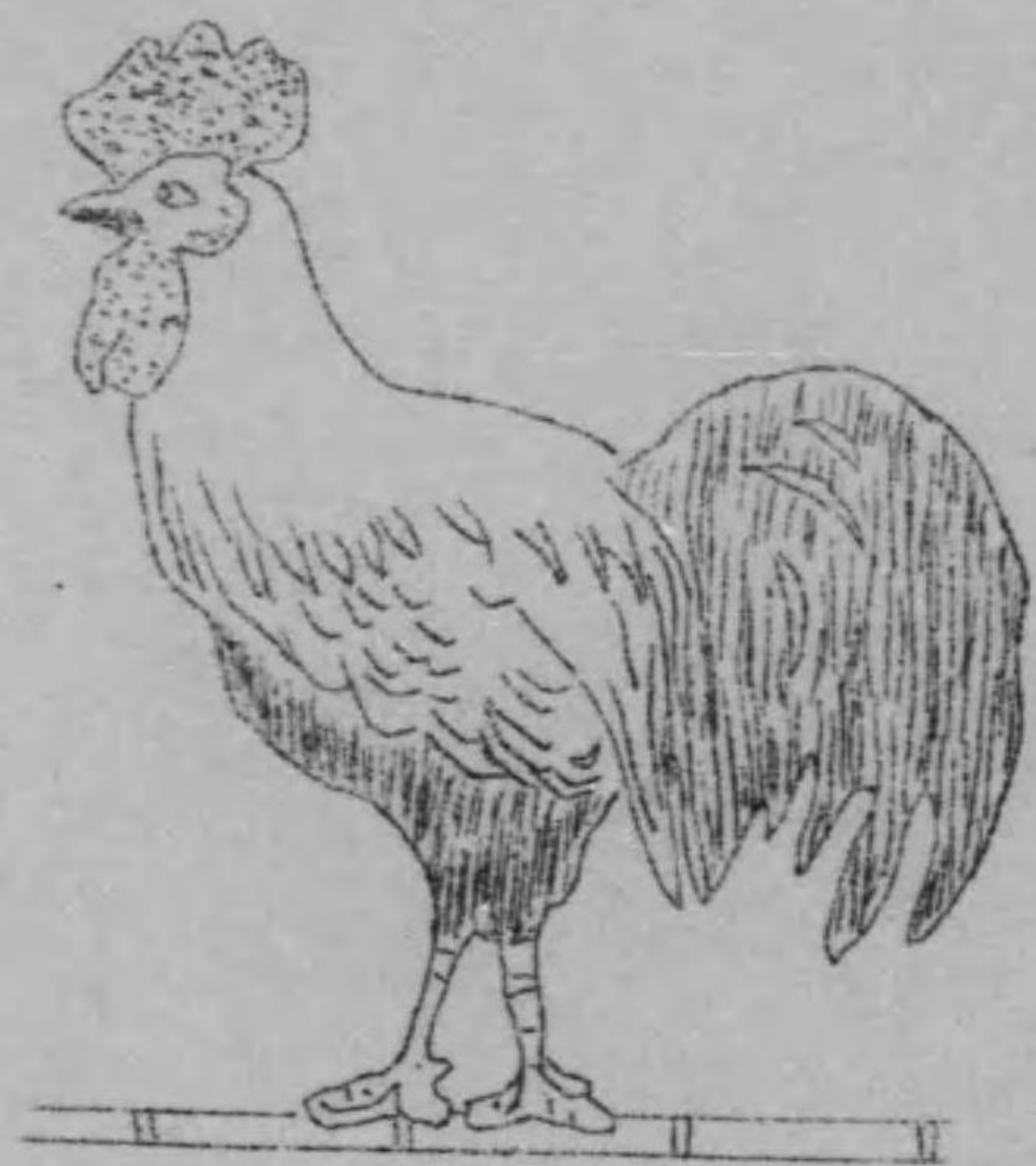
版權所有

大正十年三月一日 印刷  
大正十年三月二日 發行

著作發行兼印刷人  
佐野寅造

發行所  
大日本紡織學會  
大阪市南区難波元町一丁目三三七  
振替口座大阪五貳陸六六番

非 賣 品



11  
429

終